京城日報
（年中無休刊）
本紙定價 一部金參錢 一箇月金七十五錢
發行兼編輯人 奥田直
印刷人 小川三之
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番

八月十九日夕刊 （朝刊併せて八頁）

何んたる偏見ぞ
新借欵團と所謂支那識者の意見

支那は新借欵團に對し自國將來の運命に關する重大問題なるに拘らず朝野を通じて今日迄十分の調査研究を遂げ居らず隨つて未だ具體的對策を得るに至らず輿論も亦何等聞くべきものなしされど少數の識者間には個人として意見を有する者なきにあらず之等の意見を綜合するに何れも新借欵團の組織は將來列強の支那內政干涉を導くものにて表面上の體裁を繕ふ手段として組織せられたるものにて之を此儘受入れんか結局支那は列強管理の下に置かれ遂に其獨立を失ひ亡國の運命に陷るべしと云ふに一致し居れるが如し（北京電報）

ロッヂ氏の曲辯
內田外相の聲明を難ず

華盛頓來電＝上院共和黨首領ロッヂ氏は內田外相の山東問題聲明に對し論難して曰く吾人は日本の聲明に接する毎に恰も鬼の念佛を聞くの感あり最近日本は安價なる聲明の卸賣を始めたるも此の不誠實なる胡麻化し主義が外交上幾何の利得を齎すべきや頗る疑問なり吾人は斯る詐欺的外交に欺かるゝには餘りに賢明なり日本は支那との聯盟協約に於て其の野心の滿足を遂げんとする心算なるが如きも公平なる世界の耳目は斷じて斯る不正義を見逃すものに非ざることを窃記せざるべからずと（某所着＝東京電報）

對露政策臨機
佛外相ピション氏の言明

巴里來電＝佛國外相ピション氏は下院に於て言明して曰く聯合國の對露方針は飽く迄當初の主義を守りて變ることなしと雖も刻々に變化しつゝある事態に對しては臨機の處置を執らざるべからず尚封鎖解除は目下聯合國間に於ける一致の意見なり（某所着＝東京電報）

反過激派へ市攻撃迫る

反過激派のペトログラード攻撃は目睫の間に迫れるが近く決定的戰鬪開始さるべし（紐育電報）

紐育株式不況
投機抑壓と勞働不安

諸株氣配不良なり金融は八月排の支拂ありしため緩慢株式仲買人に對する貸金制限行はれ賣買の原因となれり米鋼普通株は鐵道及び勞働紛擾のため現物取引及び生產共に減少したるにより氣配弱し同盟罷業は各製鋼所にも傳播の模樣なり紐育の銀行のみにて丁抹公債一五〇〇萬弗を買上げたり（紐育電報）

英國勞働不安

倫敦八月十五日株式市場に於ては勞働狀態不安のため英國公債類引締り氣味酷暑にて取引皆減少せり（倫敦電報）

ピーオー汽船株暴騰

ピーオー汽船會社株はキュナード會社との併合說により十三日五百八十磅方騰貴せり（倫敦電報）

山縣公快癒

山縣公は既に病氣快癒し十八日午後より古稀庵に於て井上通泰氏其他を招き歡會を開けり（東京特電）

日本銀行帳尻

十六日の日本銀行帳尻左の如し（東京特電）

發行高	九六七、七五
正貨準備	七五一、〇四
銀行發行	九六、六一
貸出	四二二、二二

國勢調査講習會
廿七日より開會

豫報の如く來る二十七日より九月三日迄七日間京城女子高等普通學校講堂に於て開會さるべき講習の日程は左記の通りなるが其第一日たる二十七日は午前八時半總督の訓示あり夫より講習に入り法學博士高野岩三郎氏の統計に關する講演あるべく尚同博士擔當時間は三日間に亘り午前中計七時間二階堂技師擔當時間は二十八日より午前午後に亘り計十七時間並に本府講師の擔當者は未定なるも十時間計三十四時間にして今日まで決定したる講習員は總督府所屬官署並に全道に亘り約二百六十名なりと

月日			
八月廿七日	訓示（午前自八時半至九時卅分）	統計 高野博士（自九時至十二時三時間）	
同二十八日	統計 高野博士（午前自八時至十時二時間）	國勢調査及統計 二階堂統計官（午前自十時至一時三時間）	國勢調査實務 本府講師（午後自二時至四時二時間）
同二十九日	統計 高野博士	國勢調査及統計 二階堂統計官	國勢調査實務 本府講師
同三十日	國勢調査及統計 二階堂統計官	國勢調査及統計 二階堂統計官	國勢調査實務 本府講師
同三十一日	休		
九月一日	國勢調査實務 本府講師	國勢調査及統計 二階堂統計官	國勢調査實務 本府講師
同二日	國勢調査實務 本府講師	國勢調査及統計 二階堂統計官	國勢調査實務 本府講師
同三日	國勢調査實務 本府講師（自八時至十時）	試驗（自十時至十一時半）	閉會（自十一時半至十二時）

時間合斗 高野博士七、二階堂統計官一七、本府講師一〇

定例長官會議

十九日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議を開き各部局長官並に所屬官署長參集諸般政務に就き協議する所ありたり

朝鮮米作豫想
南鮮方面豐收＝中部以北旱魃＝結局減收幾何

本年の米作不良の聲高き朝鮮產米の豫想につき其確實筋の最近に於ける調査を聞くに慶尙南北全羅南三道の米產地が之れを昨年の大豐作に比すると增收狀態にあるため中部以西に於ける米作の極めて不良なるに拘らず此相殺して其の米收豫想は左の如く一千百七十七萬五千四百廿五石を示し之れを前年實收の一千三百六十七萬一千二百六十一石に比すれば一割四分の減少となり居れど平年作たる一千二百五十萬石に比せんか其の差は七十餘萬石に過ぎず各道別左の如し

道別	本年收穫豫想	昨年對比增減（△減）
京畿	一〇九五一〇	△四割
忠北	四八三五二四	△三割
忠南	一三三七一八二	△一割八分
全北	一三二一二〇〇	△一割
全南	一八九八〇五八	一割
慶北	一六八七六七八	……
慶南	一八六八二〇二	八分
黃海	七三二四七五	△三割
平南	三三〇八八〇	△四割
平北	二九八八六三	△四割
江原	三九〇四九一	△一割
咸南	三〇一七五〇	△一割五分
咸北	三四六一四	△五分
合計	一一七七五四二七	△一割四分

結局主要米產地の好況が總收穫高に多くの影響を來さざる譯ならも然も中部以西の旱害は隨分甚大なるものあり京畿道の如き平澤水原振威大平野の稻苗が殆んど一齊に枯死し居りその慘況云ふべからず來る二十五日頃までに雨降なくんば局部的に辛うじて生色ある稻田も遂に絶望に歸すべし又黃海道は旱害の甚大を傳へられつゝあるがその最も甚だしきは海岸部にして殷栗鳳山の各郡は相當の收穫を豫期されつゝあり尙ほ右の收穫豫想は減收方面の見込みに於て尙ほ足らざるやも計り難けれど然も南鮮三道の作柄は目下申分なく株張り分蘖稀有の好況を呈し殊に一昨年より昨年に打續きたる豐作に米價高より農民の施肥の如き案外行はれ居るにつき實收は前記の數字を一割位上越す事となるやも知り難く今日の米收としては一千百萬石より二百萬石の間にありとの觀測は今日の作柄より見て當らずとも遠からざるべし

各港廻米如何

米收の豫想前述の如しとせば京畿黃海以西の產米廻著する仁川鎭南浦兩港は今後存外廻米少く釜山群山木浦の三港は頗る殷賑を呈すべしと觀られつゝあり

鮮鐵荷動概況（二）
穀類・鑛物出荷增加・收入三割三分餘增收＝

大豆 內地に於ける味噌、醬油釀造季節の迫り大口の註文頻々として來り而も相場は米價の狂騰に連れ又昂騰し加ふるに鮮內に於る本年度の作柄良好なる見込みより產地手持筋の賣込ぐあり出荷依然として衰へず前年度に比し約八割を增加せり次に內地直通段第一位にありて七千二十九噸を算し釜山打切扱ひ一千九百噸にして日本海橫斷航路はよる元山經由は夏季閑散期に入りて內地山陽線に於ける輸送稍餘力を生し爲めに直通便に移りて不況を呈し僅々三百噸に過ぎず發驛としては大邱、倭館、南大門、汪浦、金郊、平壤、官川、義州、新安州、西水庫、鐵原、永興安東縣等を主なるものとす

石材 土木建築及化學工業界の活躍により需要多く荷動を好況を持續せり今其發著驛別を擧ぐれは鷄林發南大門著石灰原料最も多く勝湖里發鎭南浦著製鐵用石灰石之に亞き秋風嶺發大邱著及車輦館發新義州著建築用又多く始興發南大門著黃登發群山著安邊發龍山著等ありて總數量に於て前年度に比し一千八百卅餘噸を增加せり

鰮魚 元山近海に於ける鰮漁好況を持續し而して現下の景氣は到底鮮魚として輸送不可能なるため鹽魚として出荷多く殊に鮮人の嗜好物にして且つ穀價の騰貴に農民の購買力增進に伴ひ各市場へ分布せらる元山發大部分を占む

鹽 本年度山東、關東方面に於ける製鹽は頗る好況を報じ尙ほ鮮內に於ては天候頗る良好にして天日製鹽又增收を傳へ供給の前途は些の懸念なきに至り一般に思惑買殆んど其の後を絶ち而も相場は依然強硬なるため荷動き一層閑散となれり發驛としては克茲の入港皆無となりて仁川發著しく減退し八百六十六噸鎭南浦發又一千二百噸に過ぎざるの不況を呈し群山、木浦、釜山發何れも僅少にして總數量に於て前月に比し半減せられたり

肥料 有利なる精米業の勃興に連れ糠の生產漸增し內地移出益々增加したり仁川、南大門鎭南浦、群山等發は其の大なるものなり

豆粕 稻作の施肥季節既に過ぎ內地移出次第に減少し加ふるに安東週航船腹の增加により船便に移る者多く鐵道輸送は勢ひ減退し如上の不況を示せり

金物類 客冬來出荷常に殷賑を極めたる兼二浦三菱製鐵所製品は近時大連安東或は鮮內各地へ販路を擴張したりと雖も這は一部分に過ぎず其大部は內地へ移送せらるゝものにして之が船便への轉移は夥からず鐵道輸送をして閑散ならしめたり一方鎭南浦久原製練所製品粗銅の內地移出及一般工業界の活況に諸材料の搬入稍見るへきものなきにあらさるに前者の大減退を補足する能はす結局前年度に比し約四百噸の減退を示せり

要するに本月中の貨物運輸は前年度に比し豆粕、煉瓦、金物類其の他一二種減退したるも大に增加したるもの多く就中相場の昂騰に米穀の內地移出段盛を極め延いて之が代用食料として滿洲粟及び麥の移動劇しく大豆は需要期の關係上內地大口の買付盛況を呈し製鐵業の殷賑に鐵石の荷動き頗る活氣を帶び建築界の活躍に木材の需要增大し煉瓦又倍加し精米業の隆興に石灰原料石材及び製鐵工業の盛んなるに伴ひ石灰石の需要旺盛となり尙ほ肥料及び牛の內地移出多く此の外繩叺、セメント、薪、綿布等も少しく增加を示し輸送は常に緊劇を極め而も天候概ね良好にして輸送上故障なく如上の成績を得たり

巡遊券賃金
拂戾方改正

內鮮滿鐵及び鐵道院にては今般內鮮滿巡遊券賃金拂戾し方を改正し從來途中に於て前途の旅行を見合せ賃金拂戾しを請求する場合は該券通用期間の末日より七日前に請求することゝなり居れるが這回の改正に於ては此の場合旅行中同地に於ける鐵道又は汽船の證明あるものに限ることに規定せられたるを以て本券購求者は注意を要すべしと

內地蠶業視察
京畿抱川郡の計畫

京畿道にては十九日附を以て抱川郡の內地蠶業視察團の發程を認許したるが團員廿一名は何れも郡內に於ける有力蠶業家にして同郡岡田蠶業技手一行を引率し同日道廳に集合打合せの上出發の筈なり右に就き道當局は語る目下朝鮮に於ける旱害は數十年來稀に見る所にして一般に憂慮され居る場合見樣によつては贅澤なりとも觀らるべき內地視察團の擧行に就ては道當局としても一考する所にして決して道廳に於て奬めて擧行せる次第にあらざれども同視察團は隨分久しき間の問題にて頻りに申出あるに就き先づ抱川郡に之を認許したる次第なり此點は一般に誤解なき樣望む所なりさて又翻つて考ふる時今次視察の團員は何れも資力ある農蠶業者なるを以て之等の人物をして內地の如き水田灌漑の便及び施肥の方法其他代物利得の法例へば大豆は枯死したりとするも桑を植ゑて其損害を塡補するが如き各種各樣の進歩せる內地の農法を實地に目擊せしむるは殆んど天惠に頼れる朝鮮の農法に比し現時旱害の聲喧しき折柄視察團一行を啓發する所僅少ならざるべきを信ず不取敢一行は水原の勸業模範場を實見せしめて先づ概念を養ひそれより長野縣の蠶業狀態を視察せしめ更に歸途東京京都大阪等を視察せしめ文明の利器をも實驗せしめこの機會に於て內鮮人の接觸好感を得させ度きものなり

鮮銀券と浦鹽

八月十日より十六日に至る朝鮮銀行券の發行平均高は一億一千四百九十萬圓にして週末は一億一千八百六十萬圓の新記錄を示したり尙最近の膨脹は浦鹽斯德方面に於ける派遣軍用としての發行多きために鮮滿に於ける通貨の激增にはあらざる由なり

上旬運轉狀況

八月上旬朝鮮線運輸狀況を聞くに本月は例年閑散季節なるに拘らず一般市況好景氣なると元山行納涼列車の新らしき試みに依り豫想外の人氣を博せる等旅客增加の因を爲したるもの、如く前年同期に比し頗る好況を呈せり今統計を擧ぐれば乘車人員三十四萬人にして前年同期に比し十二萬八千人を增し物數は九萬三千噸にして三萬四千噸を又運輸收入は五十五萬三千圓に上り八萬八千圓を孰れも增加し一日一哩平均收入は五十圓三十四錢に達し十五圓四十一錢を增加せり

財閥閑話

商賈に思惑や投機的のものが疲ねたと云ふ、それもその筈斯う通貨が膨脹しては自然思惑も投機も盛んになる▲朝鮮銀行券の發行が一億一千八百萬圓と聯かされ、昨年の此頃に比べて二倍の金が市場に流通して居るのである▲尤もその中には滿洲通貨の膨脹や西伯利亞方面の發行も大に加はつてはゐるけれど、大部分朝鮮に於ける流通と見てよい▲內地では二十一日から特別急行以外の列車の一等車を廢止する▲所で安藤滿鐵の云ひ分『內地も漸く朝鮮の鐵道を眞似て來た』よと雜し朝鮮鐵道の一等車は本線の特急並びに急行以外に連結してゐないと云ふのを誇つてゐる、然も尤も京元線には急行にあらざる列車に一等をつけてゐる、然も龍山と北鮮軍隊の間を往來する武官のためだとか云ふ評判である▲あの列車は急行だぜと安藤君は曰ふかも知れぬ尤も急行にしては少しノロすぎるやうだ

連絡乘車券發賣

朝鮮線より鐵道院線行旅客にして院線と其等級を異にするものは從來之が取扱ひをなさざりしも今般通じて連絡乘車券を發賣することゝなり二十日より實施すべしと

關門一等廢止

二十日より下關門司間連絡船一等を廢止し一等旅客は二等に連絡せしむることゝなりたるを以て朝鮮に於て發賣する九州線行乘車券は從來よりも金額十錢宛減額せらるゝ譯なり

電信出張所

釜山棧橋構內に於ける郵便局分室を廢止し其所に釜山電信取扱ひ所出張所を設置し八月二十一日より歐文電報をも取扱ふべき旨十九日告示さる

消原郵便所

平安北道消原郡消原面に消原郵便所を設置し來る九月一日より電信事務及電話事務をも取扱ふべき旨十九日告示さるべし

芝生少將著期

鎭海要港部司令官に新補されたる芝生少將は陸軍運輸部汽船第島丸にて二十一日午前七時釜山著の豫定なり

デュウ井博士の日本及支那觀（二）
紐育にて エス、ケイ生

先頃日本に來朝し東京帝國大學其の他に於て哲學上の講演を試みたるコロンビア大學哲學教授デュウキイ博士は南京より當地發行新共和誌上に『東海の兩岸にて』の一文を寄せた哲人の見たる現代日本の思想界及日支問題は傾聽に値するであらう今余は之を左に譯出することとする

日本から支那へは僅々三日の旅行に過ぎない、然もかゝる短距離の旅行にして其政治上の氣分及び信念がかくも甚だしく變化する旅行がここにあるだらうか、たしかに其變化は香港から上海へ西漸旅行して認め得る所である、服裝と云つても風俗習慣生活樣式などの相違ではない、それは云ふ迄もないことである同じ一個の事實即ち國際問題に於ける日本の政策及び特に其支那に對する態度に就て兩國間に行はれてゐる思想信仰輿論が甚だしく異なつてゐる、日本のあらゆる所には不安狐疑の感情を認むるとが出來ぬ、然るに吾人が支那に於て

第一瞬間に感ずる所のものは日本の勢力が全國に行き渡り、然もそれは宿命の如く刻々としてたわみなく決定的に進んでゐると云ふことである、支那の政治及び商工業が全然日本によつて掌握せらるゝに至ることは今や疑ひもなき事實として感ぜられる。余は今之等の現狀を分析解剖し支那一般に行き渡れる此種の感情が一種の幻想に過ぎないか、それとも事實の根據の上に立てるものか、かゝることを論ぜんとするのではない

余は單に現象其物をあるがまゝに述べたのである、之は單に一個の心理的事實であるかも知れぬが、それでも日本支那何れよりするも考察に値する事實たるに相違ない、第一に考察すべきは心的氣分の相違である、日本に關し何程か知つてる者は日本が萬事遠慮勝な無口な國だと云ふことは知つてる、半可通のアメリカ人はかう云ふ日本人の態度は外國人を誤解させるために態とやつたのだと云ふだらう、けれども良く日本のことを知つてるアメリカ人は云ふ、日本人がかう云ふ

態度を外國人に示すのは只日本在來の道德的社會的習慣がそう云ふ風に深く敎へつけたからに過ぎないのであつて若し日本に同情を有する外國人だと日本人は自分達同志よりもずつと心安く喜んで何事でも―少くとも色んなことを澤山話してくれる、遠慮と云ふ習慣は日常生活の禮儀作法儀式のうちに深く入り込み之を以て鞏固な性格の理想としてゐる、おだやかに云へば日本人は多辯でない、云はゞ不言實行といふ特徵を有する、かゝる特徵を有つてゐる、日本の政治家若くは外交官が常になく長々と無遠慮に日本の目的及び

行動を辯明するやうなとがあれば東洋に長く留まつたものあ外人の政治通は疑ひの眼を以て之を見ぬ迄も大に戒する、最近の實例で最も極端なものを擧げんか讀者はきてかゝるとを信ずるところか荒唐無稽のことだといふだらう、然し乍ら米國內に在つて支那の現狀を理解せんと欲する者は一見荒唐無稽なる事柄をも眞劍に考察する必要がある（五月十八日）

人事消息

▲佐藤恒太郎氏（殖銀全州支店長） 十八日夜入城浦尾へ
▲丸山佐四郎氏（營林廠業務課長） 十九日朝入城浦尾へ
▲白井水城氏（辯護士） 十九日入城
▲大嶽公留氏（滿鐵運輸部次長） 同
▲北島醫學博士 十九日發奉天へ
▲加藤內務防疫官 同上
▲岡虎太郎氏（滿鐵運輸課長） 十九日發大連へ
▲野田俊作氏（滿鐵人事課次席） 同
上
▲宍戸乙彥男（總督府事務官） 十九日朝釜山上陸十時急行にて北行歸城（釜山特電）
▲永富一等軍醫（師團司令部附） 虎疫狀況視察の爲十九日朝新義州へ
▲佐藤騎兵中佐（師團參謀） 二十日南鮮より歸任
▲吉澤師團副官 二十一日大邱より歸任
▲宮地師團副官 二十五日南鮮安東地方に出張
▲佐々高裕氏（步七九附少佐） 今回勳四等に敘し瑞寶章を授けらる
▲小林晃太氏（步七八附主計） 十七日著任
▲蓮竹信之氏（釜山運輸支部長砲兵中佐） 運輸事務打合會議列席の爲十九日來京
▲後藤軍參謀 元山地方に出張中の處十八日夜歸任
▲松木滿鐵理事 十九日朝東上

其の日その日

◇暑氣稍退くも、乾空未だ雨を送らず、萬人等しく天を仰いで長嘆す、嗚呼。旱魃の悲眼は日を次いで到り、上下憂色に閉さる、天何ぞ無情なる。
◇西鮮の農民は、旱魃の爲に牧牛を放賣するもの頻々たりと窮狀察すべき也。而して彼等が生活の前途は暗澹たり、何ぞ速かに救助の方法を講ぜざる、然らずんば彼等途に俾ゆべし。
◇吾人は旱魃、飢饉に關する歷史を讀む毎に、其戰慄すべきものあるを知る、吾人の憂ふる處は是也。吾人敢て其救濟を社會に訴へんとする、決して故なしとせず。
◇救濟は尙ほ餘裕を存するの間に於て、之を行はざるべからず、若し夫れ追破詰りて遽に之を行ふも、其效果は乏しかるべし。而も吾人不幸にして、未だ其聲を聞かず。
◇新官制の發布と共に、半島の居民は更に、新政の恩澤に浴せんとする時、此の凶歲に遇ふ洵に痛心に堪へざる也。
◇滿洲の虎疫は益々延蔓猖獗を極め、既に一葦帶水の安東に侵入す、危險は愈々接近し來れり。此の時此の際、防疫の事は一に官憲に委して以て、安心すべからざるは勿論也。須く協同動作を以て、宜しく此の病魔の襲來を擊退せざるべからず。
◇明治四十年の京城を回顧せよ、十二年の襲來を思へ、寒心を禁じ得ざるに非ずや。

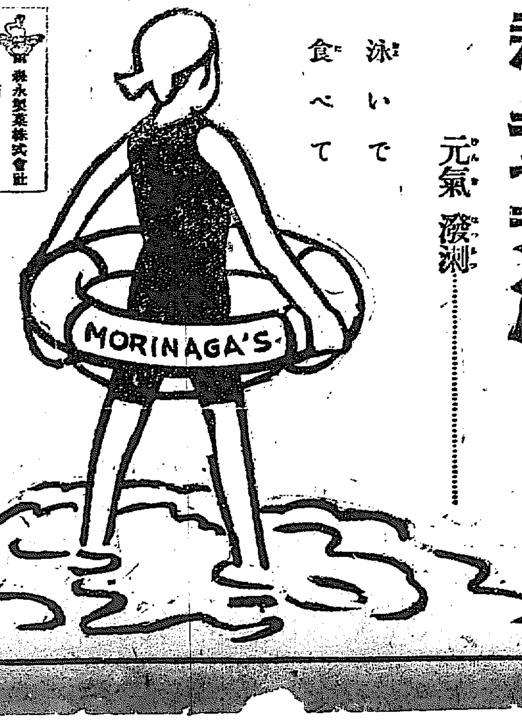
かつけに尾崎糠精
醫學ドクトル 村井政善先生命名實驗證明
東京市中澁谷町 發賣元 尾崎兄弟商會
●全國各藥店にあり

日ノ出向島印學生帽子
賣價改正謹告
（八月十三日より改正）
諸材料及製造費益々高騰の爲め不本意ながら左記の通り改正仕候
數多き學生帽子の中最も安心してお買求めが出來ます
日ノ出向島印學生帽子
內地均一販賣値段
A號 壹個 金壹圓九拾錢
B號 壹個 金壹圓四拾錢
C號 壹個 金壹圓拾五錢
但し臺灣、朝鮮、支那其他關東洲一帶に限り A二圓〇五錢 B壹圓五十錢 C壹圓廿五錢
商標 日ノ出向島印
發賣元 東京 吉安商店

Buick

ビウイク自動車
六汽筒五十馬力型 轎型
總代理店 東京 梁瀨商會 丸之內
支店 大阪・京都・名古屋・博多・橫濱・秋田・函館

（山澤除蟲粉）はいとり粉
蠅、蚊、蚤、蟲に 園藝の驅蟲に 牛馬の寄生蟲に 油蟲、南京蟲に
▼內地送料共十七錢●廿七錢●五十錢●大一圓廿二錢●特大一圓十八錢●大特大海外送料
東京本町 里村商店 振替東京二五六五番

森永ミルクキャラメル
泳いで食べて 元氣潑溂……
大 拾錢 小 六錢


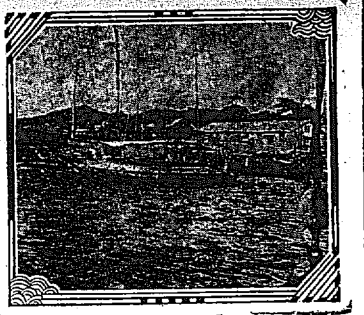
森永製菓株式會社

五道沿岸汽船行脚 再び海洋へ

カルタゴから逃れて=船のお客樣=八十三度の船=多島海中の諸島=古い城壁に圍まれた右水營=文祿役の古戰場

之から南沿岸へ

右水營沖にて 京魚生


海上から見た群山

カルタゴの木浦を出帆したのは十一日の午前十時である、西沿岸を巡航し終つて、南沿岸に差しかゝる。船は百餘噸の順大丸と云ふ朝郵汽船、之れで

二十五六時間

の航海を續けねばならぬ、船がないから泰平な事は申された譯ではないが、隨分此の航路は並大抵の事ではない、其れでも行かねばならぬ人があるので、お蔭で客もある、御同乘のお方々はと見ると、内地人客は數へても僅に片手の指を全部用する程もない、而し乘客六十餘人と註されてあるから見ると、其他は

鮮人のお客樣

である事が分る、所謂乘りかけた船だもの仕方がない、今更失敬する事も出來ぬ、佐藤君其他の人々に送られて乘船。左樣なら御機嫌よう。木浦港内での名所高峰島を右舷に眺めつゝ港口に出て、船首を南に轉じて走せる、船は小柄乍ら速力は早い、棉花試地の花源半島を左舷に眺め、一直線に右水營に向ふ

船が小さいこ

折柄の追風の爲に、今日は暑い、狹い船橋に登ると、日燒した小越船長が今日は隨分暑いですなあ、と汗を拭ひつゝ語る、寒暖計を見ると八十三度、之れではまだ暑いとは云はれまい、陸の事を考へると八十三度は勿體ない。船は進んで八口浦に入る、茫々たる穩かな海中に、据は半ば煙つて大小の島々が、點々と浮んだ景色は捨てられぬ、右舷に近く

簇立する群峯

浪の如く連るは珍島である、凡そ多島海上に於て、其の最大なるものは曰く濟州島、次は此の珍島であらう、半島と云つても差支はない、もとより島内には水田もあれば畑もある、城田もあつて内鮮人の住民も多い、松の小島をぐるりと廻つて、左舷に貧弱な

壞頽した城壁

を繞らした一部落がある、此處を右水營と云ふ、舟上から見ると先づ目に入るは丘の上には木立で圍まれた宗教學校と、敎會堂、其の他は牛の臥た樣な人家許りで之れこしてお話にもならぬ、が、此のお話にならぬ處に話がある、と云ふのは此處には例の有名な李舜臣の碑がある、と丈では分かるまいが

文祿から慶長

にかけての會戰の碑、李舜臣は見事に日本の艦隊を擊破した、就中碧波亭下に於ては特筆すべき勝利を得て居る、其の云はゞ戰勝記念碑がある、扨て說き出せば話が長いから止さう、之れから其の戰跡の碧波亭下の水道にかゝる、若し道草を喰つて居て潮時を誤ると、容易しく六時間潮待をせねばならぬ、ザア出帆だ、話は行く〳〵お聞かせ申さう

鮮人留學生のお母さま 平岡女史來鮮

東京に於て鮮人學生の世話を爲しつゝ居れる平岡喜智子女史は中央新聞記者高橋小百合女史と共に十九日朝釜山上陸十時の急行にて北行したり(釜山特電)

鐵道院の制服が 愈々來月の一日から變る… 十八日勅令を以て公布さる

鐵道職員服制は九月三十日限り廢止する旨十八日勅令第三百八十號を以て

公布せられ

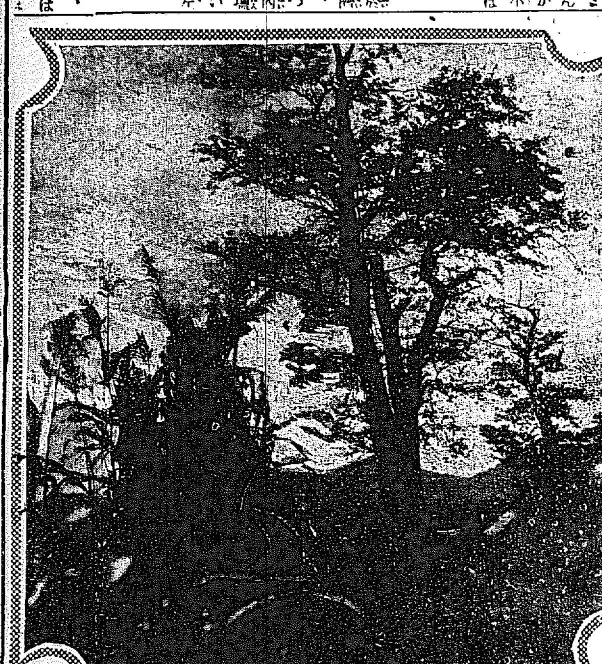
たるが右につき古市總裁は曰く、愈々勅令を以て制服廢止を公表すると同時に其樣式等の事を二十日の鐵道公報で公表する事にしたが實施は來る十月一日からである改正の要點は劍と肩章を廢しそして從來のジヤケツ形を背廣形に即ち帝大の制服式にして

何れの場合

にも用ひらるゝやうにした事で夫に標章を取る事とし從へであつたが之を取ると襟に穴が見られて見苦しいと云ふので穴隱しの爲めに極めて小さな襟章を附する事にしたそれから從來勅任、高等、判任と云ふ如く六階級に別けであつたものを判任、高等の二階級に改め袖章も高等官以上は三本判任官は二本とした外に本院管理局工場改良事務所員は其

服裝を隨意

とし制服着用者は各運輸所保線事務所以下の現業員と定め各員業、機關手、轉轍手等は襟に其職務の文字を附する事を非常に嫌がるので是等の者には今後業務執行中に合も乘客列車の專務車掌のやうに腕章を用ひさせ業務執行後直ちに之を除く事にした」云々


秋近し 東大門外にて

潛水艦 釜山は來月末 廻航する

獨逸戰利潛水艦客三、客五、客七の三艇は母艦夕霧丸と共に九月二十五六日頃釜山に入港の豫定なるが同艇隊は三日間釜山港の海陸至便なる地點に於て一般觀覽を許す筈にて中一隻は鎭海に廻航すべしと而して同艦は艇體狹小なるを以て一隻一日約四百名即ち千二百名の觀覽を極度とし其他は外觀を眺むるの外なかるべく尤も同艇乘組將校を特派なし一般人士に有益なる

部分的講演

をなす筈なりと因に同艇の乘組員は三隻合計百六十一名にして内譯將校十九名特務、准士官十二名下士六十三名兵六十七名也と(釜山)

馬賊國境に迫る 邦人一名拉去せらる

支那官憲は策の出づる所を知らず 馬賊頭目に妥協案を提出す

三岔口を中心として双城子綏芬大甸子の線に跋扈跳梁せる馬賊の集團は二三に止まらず其の集團の兵力は五百乃至二千にて互に機脈を通ずるものゝ如く漸次南下の形勢あり其の一集團は五百の兵力を以て琿春の東方約八里の東道溝に現はれ同地を根據として盛んに掠奪を擅にし琿春地方を脅かしつゝあり琿春住民は東京城の如く今にも燒打の憂目に遭ふべしと何れも戰々競々として家財を纏め遁く避難するもの少からず琿春守備隊にては目下防衛に奔走し同地一帶は殆んど戒嚴令の狀態にあり十一日夜琿春城外に馬賊は殺到し來りしも巡警の爲め擊退されたるも彼等は琿春を襲擊し同地を燒拂ひたる後更に南下すべしと揚言し居れるが南下するとせば國境に迫るを以て我が國境防備隊にては目下嚴戒中なり尚ほ大荒溝を襲擊したる馬賊の頭目は修德山と稱し彼は邦人一名支那人二名の人質を拉つし一名の支那人を放ちて子街官憲に對し若し二萬留を提供せば人質は開放するも討伐隊を派遣せば忽ち二人を慘殺すべしと脅迫狀を送り支那官憲にては策の施しやうなく已むなく修德山に對し若し歸順して人質を開放すれば中隊長の職を與ふべしと妥協を申入れたるも未だ何等の確答を與へず此の噂あり北滿に跋扈せる馬賊中には吉林にて開放し…防備に汲々たる由なり

簡閱點呼 來月行はれる

京城府廳から出した 令狀約二千枚

本年度簡閱點呼は愈々九月十五日から二十一日迄龍山步兵第七十九聯隊營庭で步兵中佐小幡外二郎氏執行となり執行される事になつて去る十四日來府廳では點呼令狀約二千枚を送達した由府廳の兵事係では『本年度は

師團の都合

で點呼が九月に延びましたので始めは京城中學校を點呼場に豫定したのですが九月では中學校後ですから急に京城に近い龍山の步兵第七十九聯隊で執行される事になりました昨年は令狀が二千六百枚でしたが本年は二千枚弱でしたこれは在鄉軍人が減つたのでなく文官にして

特別の職務

に在る者及び其他として免除されたるが多い結果ですが府内の在鄉軍人總數は四千を下らぬでせう令狀を送達した分で居所不明な爲め送達不能のものが澤山あるやうで轉居轉任其他戶籍の異動は可成速かに屆けて令狀送達を受けるやうにせられたい令狀送達を受けなかつて萬一點呼に參會出來ない場合に屆出を怠つた結果であれば

嚴重に處罰

される筈である三圓以上の科料又は三日以上の拘留に處せられて一生に疵が附くのであるから此の際手落のないやう吳々も注意せられたい』

早大庭球團退城 福岡に向つて

京城滯在中の早稻田大學庭球部は高杉教授上田主將以下一行十九名は十九日午前十時卅分南大門驛發南行列車にて京城を出發し福岡に向つた四日間の庭球に野球に京城運動界を刺戟して呉れた我が早大軍は見送りの體育協會員早大出身者各社記者に盡きぬ名殘を惜んで南下の途に就いた。

坐礁米船浸水 乘組員全部揚陸

チエツク、スロバツク傷病兵百五十名を乘せ浦鹽出發本國へ送還すべく航行の途中十五日暴風雨の爲め山口縣六連島附近に坐礁したる米國汽船フエツフエラム號は二番艙の底を破られ遂に浸水するに至りければ十八日午前にて先づ重症患者四十餘名を水雷艇二隻に收容し醫官看護婦を附し門司に上陸せしめ市内の病院に收容し其他の八百餘名は下關瓜生商會及び門司海事協會の汽艇に移乘せしめ全部門司青年會館に收容せり(下關電報)

稻作は大丈夫 九州も關西も無難

今後の暴風雨は恐しい

九州及び關西地方の暴風雨に因る稻作被害に就き農商務當局は曰く『九州の稻作は成長狀態申し分なく目下は所謂成長期にして良好なる唯鹿兒島、小笠原、琉球などの甘蔗作は多大の影響を蒙りたる事と想はる、報告未着の爲め判明せず』云々(東京)

…明なれば殆ど影響無かるべし、暴風雨の稻作に最も打擊を與ふるは稻孕期より出花期に至る迄にて從つて寧ろ今後の天候こそ大いに警戒を要す、又關西地方一部の暴風雨も九州同樣殆ど無影響と推測して大過なかるべし

モーニング姿にパナマ帽 輕裝して歸つた芳賀博士

總督府出張所は中々多忙だ

十八日午前十時釜山に入港した高麗丸から北里研究所の北島多一博士內務省防疫官加藤源三の兩氏と打伴なつて上陸したのはモーニングにパナマ帽といふ輕裝の總督府醫院長芳賀榮次郎博士、早速出迎へた總督府出張所は斯の多忙を極めて居る宇佐美大塚河内山の諸君が汗みどろになつて

額を集めて

凝議して居るばかりでなく拜命後は新總督も見られる水野新政務總監の所だから却々の大入繁昌ぢや』許り…「中央政界の消息、それは乃公には解らんよ、それより官制改正後の朝鮮の模樣は什麽だね」と巧に話題を反らしたか

記者を顧み

て『東京には滿一週間しか居らぬ朝から晩まで公用で追はれ通しさナンデお土產があるものか』と呵々大笑ひしながら『暑い、京城も暑いさうだが東京も却々暑い、內地の暑さは汝までだから堪らぬよ』土產話と言つたら東京人士の緊張の自覺しいのと東京人士の

活氣のある

のと奈何にも總て生々して居るのと蠅が少い位のものだ、ナニ新總督や新政務總監にお逢ひしたかつて?ソリヤお目にかゝつたヨ…其の大衆の人が來るといふ…『おう!蠅の話でもしやうか、ナニ虎列拉、京城にも來たさうだやな、ソレは專門の北島さんが可い、紹介しやう』と氣輕に立つて北島博士に記者を紹介して見れた(列車中にて)

兵卒が團結して 中隊長に反抗示威す

原因は取扱の苛酷から

愛媛縣松山市步兵第二十二聯隊留守隊第三中隊兵卒百四十名は十五日午後七時頃

軍隊用圓匙

を各自に携へ中隊長細木大尉を包圍突擊し懲らしめんとて同聯隊營內の將校集會所門前に集團し數聲喊聲を上げて示威運動を爲し形勢不穩となりて營內を震撼せしめたる事件ありたるが同聯隊にては極力是れを秘密になし居れるが其の後も中隊の兵士間に

不穩の模樣

あり殊に細木大尉に危害を加ふるやも知れざるより嚴重警戒中なり今其原因に就き探聞する所に依れば細木大尉は平素部下に對し苛酷なる取扱を爲す傾きありて兵卒間の氣受け惡かりしが十五日も同大尉は兵卒に對し數時間に亘りて將校集會所前に於て草刈りをなさしめ惰たる者

數名を毆打

し剩へ午後六時の夕食時刻となるも食事を取らしめざりしより兵卒全部は大に憤慨し此舉に及びたるものなりとの噂あり(松山電報)

京阪郵便飛行 愈々來月十五、六の兩日決行

京阪間の航路準備が出來た

帝國飛行協會が來る九月中旬京阪間郵便飛行を催すことは既報の如くであるが愈々二十五日を以て飛行參加の申込みを締切り、九月十五、六日頃中央氣象臺の報告に基づき

天候の都合

を見たる上決行すべく右に就き戶田、德永兩理事は京阪間の著陸地を視察し、當日の處置の打合せをして歸京した飛行當日は小田原松原(第一)靜岡練兵場(第二)豐橋高師ケ原(第三)津市外久居町練兵場(第四)に各

豫備著陸場

を設け、久能中將、矢木少將等の役員が出張して不時の救護に盡すべく洲崎埋立地なる出發點には大天幕を張り、長岡中將、小林大佐其他の役員出張し、著陸地なる大阪城東練兵場では東京同樣の設備をなし、德永、戶田兩氏の外に遞信官吏一名出張すべく

著陸場の四隅

には大白布を配し、中央に丁字型の大白布を敷きて著陸地點を明示し大吹流しに依つて風の方向を知らしむる由にて、飛行終了後祝賀會を開き、賞狀、賞金授與及び大歡迎會を開くと(東京)

帝都に入る 虎疫遂に 本所區に發生

十八日東京本所區に虎列拉患者發生したるが系統は神戶より來れるものゝ如く附近大消毒を爲し嚴戒中なり(東京特電)

鮮人轢死多し 少しの不注意から

近頃鮮人の汽車に轢がるゝもの非常に多く中には覺悟の自殺者もあれどその多くは自己の不注意に基づくものにして鐵道線路内に立入り列車の進行し來るに遭ひ逃場を失ひたるもの橋梁を通過するもの列車進行中なるにも拘らず踏切を橫切らむとするもの等にして何れも僅かの注意を缺きたる爲め可惜貴重の命を失ふものあるに至るは誠に歎ずべき次第なるが又々十八日午後四時頃大田發列車が木浦驛構內を進行中年齡二十五歲位の鮮人男過つて機關車に觸れ頭部を轢斷され即死したる事實あり鮮人は一般に注意せざる可らず

安東の新患者 新市街の患者

十八日安東縣新市街に一名のコレラ患者發生し舊市街は累計三十名に達し又新義州常盤町大塚新五郎は十七日發病十八日眞正コレラと決定したり(安東縣特電)

鐵山面の虎疫 系統は義州か

十七日平安北道鐵山郡鐵山面の鮮人一名は疑似虎疫に罹りたるが右は義州より石下迄徒步にて來り車輦館に下車せるものにて同驛井水を飲用せる疑ひあるを以て同井戶は警官驛長合議の上閉鎖せりと

京城神社の祈雨祭 十九日夜執行

京城神社に於ては十九日午後八時より臨時祈雨祭を奉仕する筈にて其式次第は祭員神殿其他を裝飾し定刻谷村齋主以下齋員伶人及び氏子總代、府尹、消長官其の他官公吏有志者一同前庭に參集着座すれば谷村齋主以下修祓を受け齋主以下本殿に昇殿し琴篳篥の曲裡に御開扉を奏し終れば奏樂裡に神饌を獻供し終れば齋主神前に進みて祝詞を奏上し玉串を奉り次いで參列者一同順次玉串を獻げ再び奏樂裡に饌を撤し齋主再び昇殿し一同平伏裡に御閉扉式を終る筈にして一般人士も參拜雨を祈り五穀の豐饒を祈るべしと

龍山雜事

▲亂暴な鮮車夫 龍山元町三丁目百番地米穀商朴順俊は十五日午後九時頃入龍より京城に歸る自動車目蒐けて鷄卵大の石を投げ付けたるに石は自動車に當り其の餘勢を以て向側の元町三丁目三十番地雜貨商申興汝方の陳列棚の硝子を破壞したるより申は其の無謀を朴に詰りたるに朴は却つて毆付き京城の客に投げ付けたりとてお前の世話にならぬと亂暴にも申を擲り付け顏面其他に二週間以上休養すべき打撲傷を與へたりとて龍山憲兵分隊に訴へ出づ▲ドロン娼妓 京城新町六番地貸座敷業元祿本店方抱娼妓長崎縣生れ小浪事西村ムチは本年六月龍山彌生町遊廓花月樓より前借千二百五十圓にて鞍替したるものなるが十四日朝家人の隙を窺ひ逃亡したり樓主は心當りを八方搜索するも未だ發見に至らずムチは通稱山中誠事菅原榮次郎(三二)と呼ぶ前科三犯の情夫と深く云ひ交し其の逃亡して姉の家に誘拐されたる形跡確實なりとて樓主寺木末吉より龍山憲兵分隊に願ひ出づ

旅館の主婦を騙す 仁川

は先頃仁川花房町二丁目富久屋旅館に止宿したる京城府明治町二丁目方岩田里子より京城府明治町二丁目馬場質屋の質札拾六圓と拾圓本町二丁目井上質屋の質札廿圓の三枚の外現金五圓五十錢を受け質屋への支拂を頼まれしも其儘消費し質札は井上質屋に二圓に賣拂せる事發覺し十七日本町署の手に逮捕され十八日檢事局に送られたり

盧田氏の講演

宗教教育視察の爲め來城せる同志社大學神學部長盧田慶治氏は二十日午後八時半より南米倉町京城基督教會に於て特別講演をなす由にて一般の來聽を歡迎すと

老女電車に觸る

京城蓬萊町一四六番地孫姓女(七十)は十七日午後零時三十分頃永登浦に折柄來れる電車に觸れ前額に長さ一寸巾三分位の打撲傷左腕に長さ二寸巾二分位の切り傷右手及び第四指の第一節に負傷せるを以て直ちに總督府醫院へ擔ぎ込み治療を加へたり

○疑似チブス 黃金町一丁目八〇番地李錢福(一七)は十七日夜疑似チブスと診定し順化院へ收容さる

○訂正 昨夕刊『慶應破る』と題する記事中四行目『第一回一點を』の次へ『得貫第二回目に二點を四回目に一點』を誤脫せしを以て正誤す

京城の赤痢

櫻井町二丁目一二〇番地遠山方櫻井昌之(二二)和泉町三番地田川京子(一二)は十八日赤痢と確定し昌之は村上病院京子は田中丸病院に收容されたり

本日溫度(午後二時)
▽京城 華氏九十三度 (本社測候局)
▽仁川 同 八十六度 (本社支局)

運動界

早大對記者團 野球戰記錄

早大庭球部對京城記者團の野球戰は十一對六で記者團が敗北した當日の戰績左の如し

記者團

打順	選手	打數	得點	安打	二壘打	三壘打	盜壘	刺殺	補殺	失策	三振	四球	死球
5	寺田	2	2	0	0	0	3	1	1	2	0	2	0
2	西村	1	1	0	0	0	3	4	3	1	0	3	0
7	野崎	4	0	2	0	0	1	0	0	1	1	0	0
9	菊田	4	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0
6	中島	3	0	0	0	0	0	4	3	2	2	0	0
1	北村	3	0	0	0	0	0	0	4	1	1	0	0
4	岩瀬	3	1	1	1	0	1	1	3	2	1	0	0
8	小坂	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1
3	石森	2	1	0	0	0	1	10	0	0	2	1	0
		24	6	4	1	0	11	20	14	10	9	6	1

早稻田

打順	選手	打數	得點	安打	二壘打	三壘打	盜壘	刺殺	補殺	失策	三振	四球	死球
4	木下	3	2	1	1	0	1	0	3	0	0	1	0
3	市野	4	1	1	0	0	2	7	0	0	1	0	0
2	野波	4	2	1	1	0	2	10	0	3	0	0	0
1	上田	4	3	1	0	1	0	1	10	1	0	0	0
6	三上	4	2	1	1	0	0	3	1	0	1	0	0
7	郡	4	0	2	0	0	0	0	2	1	0	0	0
5	河合	4	1	1	0	0	1	1	2	1	1	0	0
8	狩野	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
9	石川	4	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
		34	11	8	3	1	7	22	19	6	4	2	0

賃金値上廣告
諸物價暴騰の爲め不止得八月より左記の通り値上實行仕候間此段廣告候也
賃金壹日 金參圓也
大正八年八月
龍山大工業組合

懷中要藥 清心丹は 人魚印東京高木與兵衛製 の外は皆惡い僞物!!!

謹告
丹波屋爲作
右ノ者解雇致シ候間自今當店ト一切關係無之候
仁川海岸町
廣澤仲買店

大連市山縣通
大連汽船株式會社
電話 六六三番 九六四番

皮より強い理想的の
專賣 柳織トランク
◎其他旅行用具一切
◎魔法瓶及中瓶取替
京城本町電話貳五四番
高木旅行用具店

株式 橘商會
謹告
平和調印と共に世界的大景氣が至る處に漲つて來ました株は如何しても爆發せずには居られません此際有利に御投資をなさらうとして確實な取引店が見當らぬと云ふので此千載一遇の好機を見すく〳〵取逃さうとなさる地方皆樣方の是非御相談相手にならうと此所に廣告を致しました何卒完備せる弊店地方部の御利用を願ひます
東京市日本橋區南茅場町四十八番地
公債株式現物問屋
電話浪花(特長三九〇六番 長一六七四番 四八七八番 四五七七番) 又八(夕)
振替東京 四四(夕)
電信略號 (タチ)
◎營業案內及橘日報御申越次第送呈◎

◎謹告
一牛乳 壹合 金拾貳錢
材料騰貴諸費用增加に付來八月廿一日より値上仕候
京龍牛乳販賣業者一同

……同家被雇人……所行の十字耕浴衣時價三……五十錢相渉及り……請求を受けたるに言を左右に云ひ……くるめ翌七月一日も流連して八……則六十錢の遊興を爲したる上支……遂に京城に落ち延びたるが本町署にて捕へられ……

事なく納まる

……りこの情報を得たる第二浦署……署は直ちに活動を起し警戒を……二浦在住の苦力支那人ご野……行商支那人ごの間に野菜販賣にする一方殴打内より……

避暑地投票締切延期

可及的多方面ご可及的投票の自由に考慮し各地方よりの希望を入れ投票締切本月十八日を二十五日迄延期す遠隔の地より郵便投票は廿五日の日附印ある者まで有効こす乞ふ奮つて投票あらん事を

京城日報社

第五版

奉天より　老禿生

大陸興業會社は土地建物會社の如き目的を有せるやに聞き及び申候が未だ發企者側に於て意見取纏め中の由にて候へば共れ以上は申上間敷候左候へ共該會社は一面運用の如何によりて極めて良好なる成績を釀成すると共に反面には多大の危險を…前途の…を藏するものと存候即ち其の性質に於て公共的事業なれば是れを滿蒙一帶若しくは滿鐵沿線全部に亙る大なるものとすれば兎も角も單に奉天の局地に止まるものとすれば相當の制限制裁の條件の下に創立せしめざるべからずと存候此の意を具有せる會社創立ならば一般は成立に對して決して贊成を惜しまざるべくと存候

奉天製材會社は昨年の創立に係るも爾來非常の好成績を收め居候は誠に時期を得たるこ一方人を得たるこに因らずんばあらずと存じ候が近く安東縣木材會社ご合同し資本金も二百萬圓程のものこなし鴨江材に北滿材を加へ大いに勇飛を試むべき段取りに着々進捗しつゝあるやに聞き及び申候が奉天木材界の爲め大いに喜ぶべき事こ存じ其の新製して新鋭の活躍振りを見る蓋し遠からざるべくこ存じ只管前途の…顧の在り候

奉天製粉會社も愈々創立を告げ本年より建設工事に着手すべき哉に聞き及び申候是れ又滿蒙開發努力伸張の上に於て誠に喜ぶべき企擧こ存候由來滿洲に輸入さるゝ製粉は決して少量ならず歐戰以來は歐米品の輸入旺盛なりしも爾來戰爭に急なる爲め殆んご內地品の輸入により需用を充たすの狀態にて有之候而して其の原料は滿洲西伯利にかけて極めて豐富の由に候へば該事業の前途は正に多事多望なるべくこ存候又聞する所に既に發起人共の他も下相談並び餘村松之介氏等ら相撲に當り衝に立たる由共の發展は期して待つべきものこ存居候、不一

に見るが如き根抵ある悲觀材なきを以て遠からず氣勢幾回すべしこされあり當京油久しく現狀の推移を續くるに於ては生産減の爲め外の高値を現出するやも知れずこ豫測する者少からず

大正七年度總越事業たる大連奉天間及び營口奉天間の電話線架設工事は愈々竣成したるを以て十六日より通話開始すべしと

過般吉奉の風雲急ならんこせし際吉林側の大立物こしてその名知られし高士儐氏は實兒高峻峰氏ご共に家族及び數名の從者を伴なひ滿鐵借切り汽車にて十三日午後奉天大和ホテルに入り翌十三日は各官公衙新聞社を歷訪挨拶を爲せり尚ほ滿鐵等を…傳へらるゝ處に依れば氏は近く渡日し此處暫く靜養し英氣を養ふべしこ

大連汽船の一進丸は去る六日午後二時秦皇島に向け天津を出帆し午後十一時四十五分沙田燈臺を距る二浬の點を進行中俄に船體に激動を覺ゆるより停船し檢査せしに推進軸が暗車共に墜落せるを發見し進航不可能を知りたるより船員を秦皇島に派し救助を求めしめたる結果十日午後七時汽船興順丸來り之れに引かれて無事入港し目下修理中也

大連近事

滿洲特産物一時揃ふて好況裡に推移しつゝありしが昨今銀高其他の影響に依り一齊に氣勢鈍り來れり就中豆油は頃來頗る崩壞し來り之れに伴なふ運賃の暴騰に壓せられ加ふるに運搬契約政府の植物油價格制限令の發表さるゝ等恐慌材料充滿し昨今の市場は實に寂寥たり又大豆界の如き約半年に亘り銀四圓四五十錢を堅持し來りたるも今や三圓臺を割るの悲境に墮落せり豆粕も本年は例年になき好況にて夏枯事を知らざる有樣なりしが昨今の銀高こ近來內地安の頻りに傳へらるゝこに依り激落を見たり而し粕は需用地內國にて豆油之れに次ぐ其他各雜穀商や平安……

旱魃の被害ご仁川の廻穀

集散高激減せん

旱害の最も甚だしき黃海道を始めこし京畿忠淸南北道乃至は江原平安咸鏡道ご其の旱魃被害の狀況は實に慘憺たるものにして今日の處を以てして或は三分作ご云ひ或は辛ふじて五分作ご假想し本年の收穫は飽く迄激減を免かれざるべしこは殆んご動かすべからざる實狀なるが如し之を以て產業上乃至金融上一般に著しき打擊を蒙るべきは論なき處なるが歲の豐凶に依りて廻送穀類の增減を來し之に依りて市況の盛衰を免れざる仁川に在りては穀類の集散を唯一の生命こするだけ時の作況に就いては常に相當の注意を拂はざるべからず近年稀有の旱魃に遭遇し甚大なる被害を蒙れる本年の收穫を豫想して來るべき日の廻穀が如何なる程度迄も減少するかを觀察するは決して無用の事に非ざるべし。仁川廻穀の主なる生産地こしては忠淸道を筆頭こして京畿黃海の兩道之れに次ぐ其他全羅咸鏡平安各道よりも廻著なきに非ざるも其の數量に到つては極めて少く廻著全數量の大部分は凡て京畿忠南黃海の

三道に 依つて搬出せられつつあり然るに其主要生産地たる黃海道に於て殊に甚だしき旱害を見現今の豫想を以てすれば僅に三分作に上らざるべしこ傳へられ京畿忠淸の作況も亦相當の被害を受けて平年の五分作に達すれば上出來なるべしこも觀測されつゝあり、而も今後の天候如何に依つては尙ほ更に甚だしき被害を蒙るやも計り難しこ云へば仁川廻著の穀類は既に例年の半數にも達せざるものこ觀ざるべからず

試みに 昨大正七年の廻穀量を豫想せんか前年の秋以降の廻穀總數は玄米及び籾を併せ（籾は米に換算）て四十八萬八千石を算し此內黃海道八萬五千五百石京畿道十萬三千石忠淸南北十七萬一千四百石となり三道にて三十五萬七千石に達せり今之が黃海道三分作こし京畿道及び忠淸道を平均五分作こ見做す時に本年の廻穀は黃海道二萬五千六百石京畿兩道にて十三萬七千二百石合計百六十二萬九千石に過ぎざるべし其他昨年に於ては平安咸鏡より一萬七千石の廻穀ありしも之等は本年

絕無ご 見るを至當こすべく江原道三千石其他三萬七千石を算せるを以て之等を約半ご見て二萬三百石此の外全羅の兩道より七萬四千石の廻穀あり南鮮方面にありては作況至良好なりご云へば僅に此の數量のみを前年のまゝこし其の總計に於て本年は僅に二十五萬七千三百石に過ぎざる概算となるべし之を昨年に比すれば辛うじて半數の量を保てども實際に至つては或は尙減少を來すやも知るべからず仁川の爲め誠に憂ふべき現象なりこせざるべからず

救濟策

西鮮の旱魃と

平壤 中村伊之助氏談

西鮮地方に於て此際起業せんこするには即ち西鮮輕便鐵道の敷設事業の速進について水利事業の企圖である大同江の水を引し安州平原二郡一市を潤し……

水利事業

……成江の水を引用して延門郡を灌漑する二大事業の如き此際當局も速かに本事業の起工に着手せられんここを希望する斯の如くにして

水利事業の起工を爲さば現在旱害に苦しみ農を捨て他に職を求むるの狀態にある小農者の幸福は實に甚大にして又國家の爲め有利なるのみならず今後萬一今回の如き大旱魃に遭遇するこも慮るに足らず現在小農者が農を捨て都市に出で他に職を求むるその理由こする處は即ち一般農作物の

旱害を見越 して得る處の金錢問題に起因するものなれば此際土木工事を起し彼等小農者を使役して生活の安定を得せしめば彼等を引止むるに容易ならんは云ふまでもなし今や我

中央政府 は食糧の不足を補ふ爲め種々苦心しつゝあり……我朝鮮に於ても此機を利用し速かに本事業の起業を望む次第也

釜山海岸の大荒れ（十六日）

再製鹽又祟る

鐵道では持て餘る

仁川の船積貨物減少に反し揚陸荷物は相應の數量を保ち從つて陸運は相變らず貨車の不足に追はるる狀態に在りつゝあるが爲め一番荷主の困りつゝあるものは原鹽の輸送にして目下次から次へこ輸入し來る支那原鹽も鐵道輸送の圓滑ならざるが爲め近時著しき停滯を見目下託送申込み中のもの三百車以上を算し其他

仁川の取扱ひに係る總數を合算すれば之に對して發送されつゝある數量は僅に一日二三車 に過ぎず、斯くして日にく其停滯は增加しつゝあり元來原鹽は季物にして需用季節の一定せるものなるを以て其期間前に需用地へ輸送するは云ふ迄もなく今日に於て尙斯の如き狀態に在りこせば來るべき九月末よりの需用季節に於ては更に其遲延に困難を感じ遂に原鹽の取引商內は行はれざるに至るやも知るべからざる狀況に陷るやも知れず特種の需給關係に愛する者あり原鹽の如きは特に意を用ひて之が送達に努められん事を切望して居れり現在仁川に於ける廻送の狀況を聞くに一日四十輛平均の到着あり豫定車輛の到著せざる時あり假りに一日四十輛到著するこするも

差迫り 毎日十五輛は之を石炭輸送に充てざるべからず其の他の二十五輛中を折半して十二輛を鎭南浦內に送り他の十二輛乃至十三輛位を驛構內に於ける積み荷に使用しつゝあり目下支那より輸入せらるゝ絲綿の高品多量あり其の他雜貨類の輸送亦頗る繁忙なるを以て北內原鹽の發送に充當し得る車輛は僅かに一日三輛を限度とするの已むを得ざる狀態にあるので何れも何等か適法を講じて可成的多量の輸送に努むべしこ目下持て餘しの態なり

虎疫ご大連

防疫ご豫防注射

滿鐵沿線に於ける虎列拉防疫に就ては中川滿鐵地方部長、守屋衛生課長以下全員殆んご總出の狀態にて奉天防疫本部に詰切り居り、內地より招聘せる防疫醫も大半は到著せるあり極力虎疫防遏に努め居れり又今回設置さるゝ事こなりたる隔離病舍並びに同居人收容所も大部分竣成に近づきつゝ有こ大連醫院に於る虎列拉豫防注射は藥液一時缺乏せしを以て中絕せしが藥液此程內地より到著したるを以て十五日より一般公衆の希望に應じ注射を施行しつゝあり（大連）

神秘劇　神の娘　全八卷

八月十五日より公開

京日讀者優待券（一枚三人共通）

京城　於喜樂館

京城日報社

避暑地投票用紙

地名　道名

京城日報社

商況

株式

東京現株（至急電報）

銘柄	拂込	▲印騰貴 △印下落 十九日中値
鮮銀	一〇〇・〇〇	▲二四三、〇〇
同新	五〇・〇〇	▲一八八、〇〇
京電	二〇・〇〇	△六〇、一〇
東拓	五〇・〇〇	▲一一四、〇〇
同新	一二・五〇	▲七三、五〇
殖銀	三〇・〇〇	△八一、〇〇

大阪株式（至急電報）

銘柄	十八日前場寄附	十八日後場大引
大株	二八八、八〇	二九〇、一〇
同新	一八二、六〇	一八一、九〇
郵船	二八九、〇〇	二七九、八〇
同新	一三五、八〇	一三六、七〇
商船	一八三、九〇	一八三、六〇
同新	一三八、九〇	一三八、六〇
鐘紡	三五八、〇〇	三五六、三〇
同新	三四〇、〇〇	三四四、二〇
東紡	二四九、一〇	二五〇、五〇
東新	一五六、九〇	一五五、六〇
常米	一五六、〇〇	……
上取	一四八、五〇	……

京城現株（標準値段）

銘柄	拂込額	▲印騰貴 △印下落 時價
仁取	三七・五〇	△二六、三〇
殖銀	三〇・〇〇	八二、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四〇、〇〇
電興	二五・〇〇	二〇、〇〇
皮革	三〇・〇〇	二六、〇〇
東畜	一二・五〇	一五、〇〇
朝紡	一二・五〇	▲二七、〇〇
朝紙	一二・五〇	三四、〇〇
商銀	五〇・〇〇	六三、〇〇
滿毛	一二・五〇	▲三〇、五〇
滿糖	一七・五〇	▲三三、六〇
鮮煙	三〇・〇〇	▲二七、〇〇
輕鐵	五〇・〇〇	五八、〇〇
鮮土	一二・五〇	▲三二、八〇
東亞	一二・五〇	△三五、五〇
仁倉	一二・五〇	一五、五〇

銘柄		
同新	一八三、九〇〇	三、〇〇〇高
滿鐵	一八三、〇〇〇	三、〇〇〇高
一新	一五八、三〇〇	七、六〇〇高
二新	一二〇、二〇〇	五、二〇〇高

動機待ち

前場持合ひに打止めし折柄大阪前止め當限四十圓十一錢中限三十八圓八十二錢先三十七圓八十九錢こ氣丈を移し後場又復鮮人筋の下押し此邊又際かさず鮮人筋の買進みありて九錢こ跳返し八錢こ打止めたり

◎公定値段 一節 二節 三節 四節……四四、五〇 四四、四八 當限 中限 先限

取組高 四千四百五十石 六千百石 四萬六千七百石

東亞賣物嵩み

東亞煙草新株は應募者の滿期以上に夥入數の多かりし爲め其の拂込みに困じ仁取を犧牲にする向さへある程にて可成りに賣物嵩み居れるものゝ如し、商內段々高々にして標準を取り難きも元來同社は新設會社ご異り多年の經驗ご實際を有し殊に本年度より實施さるゝ煙草專賣制に就いては世人の未だ窺知し得ざる頗る有利の條件ある由なれば之が拂込みを了したる後は五十圓臺の相場を現はすべしこは多方面の觀測一致し居れば結局るべく昨今の賣物は拂込資金の爲めに一部には已むを得ずして居るものゝ高値は今日の安値を拾ひ拂込の向あるべしこ傳へらる

れ資本の漸次滯みつゝあるを證するものにして眼先き輕微の利喰押しは免かれざらんか然れども仁川方面にては高値六十七圓迄の商內を見たる程にて特殊の惡材料もあらざれば前回の如き深押しは望まれざるべしこ云ふ

朝紡益々好況

朝鮮紡織今朝の商內は二十七圓五十錢に過ぎざりしも昨今稍品カスレの氣味あり內地方面の買氣旺んなる爲め後氣配は益々高く二十八圓五十錢より九圓迄も進み居れるも目立ちたる物あらざる模樣なり

鮮土鮮煙强硬

朝鮮土地株は其の後買氣益々旺んにて本日の如き二十二圓より二十五圓の間に立ちたる商內二十枚の多數に上りたり又鮮煙草も專賣制構へに買氣付き二十八圓氣旺んなる爲め高値を發し居れる向も次第高こなり今朝二十八圓の商値商內を見たり

商新の拂込說

商銀が頻りに新造船を爲し居れるは之に要する資金の少なからざるべしこは一般の豫想なるが最近の狀態に於て商新の拂込みも微收せらるべしこ唱へらるゝ爲め親株の氣鈍きに拘はらず新株の氣配を求むる向ありて一兩日前より現物に賣物す接近なりこの說もあるが彼の持へられつゝありこ唱へられ

本日の商內株

朝紡二十七圓より七圓五十錢迄（百三十枚）▲鮮土二十二圓より二十二圓十五錢迄（百二十枚）▲東拓新百二十圓五十錢迄三百二十枚▲郵船新三十五圓八十錢▲朝鮮新三十四圓五十錢迄十枚▲電興二十二圓▲上取四十圓▲仁取百六十九圓より七十圓五十錢迄八十枚▲東亞二十九圓五十錢迄▲川崎造船▲滿鐵▲鮮煙二十八圓に二十枚

東洋製鐵近況

東洋製鐵會社（資本金五千萬圓）は前期に於て漸く一部の操業を開始したるのみにて營業成績如何を批評すべき期に達し居らざるも之を過去の三期に就て見るに收入は他に依り第一期は十六萬五千圓第二期は十二萬千圓の利益を收め第三期に四十九萬七千圓の利益を計上したるも此等は總て利子及び株式拂込金利子にて……資本金に對しては五分にも達せざる成績なりしが……

仁取利喰押か

前來の引返しに百六十六圓二十錢の新高値を現出したる仁取株も共に金融上利喰の餘儀なくせられたる向可成りに多き模樣にて昨朝來賣物嵩み爲め相場も鳥頭打ちの狀なりて百六十三四圓迄に於ては喜んで買進むが株式店も賣物に出せば一二圓には手も飛付き買を躊躇する風あり之

仁川株界好況

仁川取引所株は相變らず好況にて一兩日前の如きは百六十七圓にて六十株加半榮太郎氏に買取られ後買進み目先利喰ひ株を大部分……

本日の商內株 十九日前場

米況

下關期米特電

十九日前場は氣迷ひの押目買ひ

	當限	中限	先限
寄付	三六、五	三六、七〇	三六、六五
高値	……	……	……
安値	……	……	……
止め	……	……	……

仁川期米

十九日前場（保合ひ）

京城正米市場

旱害人氣は益々猛烈を加へて荷主は一齊に昇天の意氣を示し今朝は地摺並上四十二圓以上を唱へ前日より一躍百丁前後の突飛を演せり精米筋は內地其他に不引合ひの折柄何れも買控へ方針を取居れるが個々の出來品は荷主賣惜みて現品引渡しの實行をせざる多く眼先期米高歩調に連れ更に一段の高値を現はさんこ傾向あり

白米昂騰賣控へ

白米は原料市況別項の如く眼先那邊に進むや量り難き恐れ各精米所は原料買附見送りの一面白米に對する前途警戒を爲すに至り此處前約注文も提きける旁地場賣こしては平素取引の向きに對し少數を限り賣應するこいふ有樣にて平素買場の一定せざる小賣業者は大に買附困難を極め居れるもの〻如し而して昨今內地商談依然中絕せるが元方面は非常なる米がスレの模樣にて或一部には成行買の注文さ

仁川正米市場

（保合ひ）

仁川期米は水平線を脫して旱害を材料に無算當一買煽り市場の不安を惹起せん形勢を示したるが其れを移したる正米市場は何の頓著もなく保合を操返し市場は殆んご寂寥の感を催し賣買更に見送りの光景を示し平澤三等十四圓見當に保合ひ地摺玄米も四十二圓二十錢見當なるが如し其他雜穀も一向商內振はず殆んご夏枯れの模樣なるが如し

肥料石灰精米石粉

京城本町二ノ九電話二〇五四番　大正石粉工業株式會社

新穀物商內

十八日黃海道載寧中白米に仁川市場に廻著あり神力口之出種にして仁川にては五十三圓を上り廢澤不二兩店に各一叺宛の御祝儀商內行はれたり出來榮えは頗る優良にして近年になき品質なるが前年新穀よりも一日早し

亞鉛八番線暴落

亞鉛線中八番は最近稀まりたる輸入ありし爲め俄然氣崩れを喚び市中値は約二圓安の十九圓を唱へらるゝに至れり

小賣白米

◎一等米　五十錢
◎二等米　四十九錢五厘

白米標準値

一等米　四十九圓八十錢

割高賣利目薄し

前日七十錢こ反騰し四十五錢こ極め居れるもの〻如し而して昨今內地商談依然中絕せるが元……たる折柄大阪止安を移しながら人氣は旱魃に脅かされ買氣更に衰へず先五十六錢こ僅かに一丁……

冈仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長四一〇・四一二〇番　電略（ア）又（カ　チ）

市場雜觀

今村覺次郎　仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長三三七・五六八番

北濱だより

◎ツルチユク株賣し 當地南大門通り浦長商會は醸造會社の株式公募を發表あるや早くも有利確實株こして之れが推獎宣傳に努めしが……

在米稍々增加

本月十五日の京城在米高は玄米四萬四千六百六十二叺白米六百四十八叺精米約二千叺にして前月末の現在高に比し玄米約二千叺籾二千餘叺增加し白米は之ご反對に約千叺の減退を示せり而して今上半月の在米は……

稻作ご旱害豫想

南鮮地方は時々降雨を得て稀有の豐作を傳へ居れるに反し京畿黃海平安の各道は天候依然快晴を續け旱害甚だしく……

漢江增水四尺

漢江は昨夜來增水四尺に及びたるが去十七日月井里劍彿浪方面に降雨を見しが爲にして江原道地方一帶に氣雨ありたるが如し

支那粟更に躍進

大候の快……支那粟は愈々白熱的こ化し今朝は海城物二十一圓八十錢迄手合行はれ昨日より約一圓方の躍進を示せしが……

ツルチユク釀造株式會社推奬賣出

確實有利なる株式に投資するは最も貨殖の絕好方法なり

最も有利確實なる 獨占的事業株

過般資本金貳百萬圓を以て創立せられたる該株は應募十數倍に上り最も有利確實なる事業株として一般の囑目を受けつゝあり幸ひに弊商會は該社に於ける權利株の一部を獲得したれば普く在鮮各位に絕好なる投資株こして左の割安直段により分讓せんとす賣出株數に限りあり至急御申込あらん事を

一賣出價格 壹株 金七圓五拾錢（拂込金貳圓五十錢拂込濟プレミアム金五圓）

一申込單位 拾株以上

一申込證據金 拾株に付 金廿圓也

一送達方法 先着順により現金代金引換若くは書留郵便にて發送す

京城府南大門通貳丁目　公債株式現物問屋　浦長商會　電話長一七三七番　受信（ウラ）

仁川府仲町貳丁目　同　仁川支店　電話七六九番

元山府仲町　同　元山支店　電話三〇〇番

ツルチユク釀造株式會社內容ご社業

本會社は 總督府より特に許可されたるツルチユク（學名クロマメ）を採取し之れを原料に優秀なる果實酒清涼飲料並に乾菓を製出し國內は勿論進んで東京、支那、南洋方面に輸出し葡萄酒に勝る販路を擴張せんこするものなり

此のツルチユクは 朝鮮咸鏡南道の高原一北偉數千坪に亙る廣大なる地域に密生せる天然植物にして本會社許可地以外に生育せざる無盡藏の原料供給を享くる天惠は台灣の糖業に勝るこも大なりこす

有力なる和洋酒家は 「ツルチユク」に因つて「ツルチユ」を醸し香味芳醇色澤鮮麗にして品質佳良なる國產葡萄酒を凌駕し內國產に冠絕せるを以て之れが製品及原料を一手販賣せんこするものにて多くて年貳割以上第三年目より五割以上の配當をなし得るものなり

本會社は 洋酒家宮崎敬介氏を創立委員長こして內地一流の資本家により最も强固なる基礎の下に設立せる資本金貳百萬圓壹株金五十圓（內第一回拂込十二圓五十錢）にして內三萬五千株は發起人及賛成人にて引受け殘五千株丈け一般公募せしに十數倍に達せるものなり

賣出株數に限りあり買入御申込の方は一日の急を要す

豫報（十九日午後六時發）……氣溫……朝鮮北部……北海州……

日本名刀傳　百卅六

東京　田邊南龍講演

堀川の國廣（八）

其時信玄は聲をかけ信『上杉の使者暫く待て……』鬼『ハ』と控へて居ると、信『其方の主人景虎は春日山に於て平日何を致して居る、斯かることに態々使者を遣すとは余程の閑人と見ゆるな』益々劫かした彌太郎、信玄を睨み付け鬼『左れば我主人景虎は春日山にあつて、左の手を擧げては神儒佛三道の敎きを拜し、右の手を擧げては領民幾千萬の民を安撫し、また畏れ多くも一天萬乘の君に對し奉つて不忠の奴等あらば、右の足にて之れを蹴散らし、順逆の道を明かにせんと致して居ります、また村上義清殿の如き力の衰き人々を虐め無名の軍を起して他の領地を奪ひ取らんとするやうな慾張坊主は、左の足にて之れを蹴殺さんと致して居ります』と言つた、信玄驚いた、周圍の人々も吃驚した、やゝなことを言ふ奴があるものだ、定めし殿樣がお怒になつてお手打になるだらうと思つて居た、信玄は仰向いて眞赤になつて居たが、やがてまた大口開いてカラ〳〵と笑ひ信『コハ面白き使者の口上、然らば謙信は無鳥島の蝙蝠であらう』さア鬼小島には解らない、其の時の武士は文字の有るものが尠い、定めし主人を嘲りたんだらうと思つたゆゑ『仰の通り手前主人は無鳥島の大蝙蝠でござる』と大の一字を殖やして答へた、信玄は『ワハ、、』と笑つた、傍に居た人々も『ワハ、、』と笑つた、鬼小島彌太郎怪訝な顔をして居りましたが、これは嘲つたのでは無い、何か隱し言葉であらう、宜しい、それならば此方にも考へがあると、フト思ひ付いて『イヤ手前の主人が無鳥島の蝙蝠ならば仰やる信玄公はチャンプクリンのフクリン〳〵でござらう』信『ナニ、何だ信玄公今度も解らない、お傍に居た山本勘介原加賀守に小さい聲で『山本、原、チャンプクリンのフクリン〳〵とは何の書物に出て居ろ』さア聞かれた、山本、原の人々に解らない、據ないから信玄公『ウム、如何にも予はチャンプクリンのフクリン〳〵であるぞ』鬼小島彌太郎顏中口にして『ワッハ、、、、』と笑つた、是れから鬼小島春日山に歸つて參りました、謙信公の前に出て『イヤ、武田と云ふ奴は分らん奴でござる、最初御申付けの通りの口上を述べましたら、予が武で取つた信州五郡が欲しくば力矢張武力で取れ、乳臭き謙信、何時でも相手になつて遣はすと高慢なことを申しました』謙『ウム、左樣か』それから何うした鬼『では戰場でお目に掛りませうと立掛かると、暫らく待てと申しますから又舊の席へ坐りますと、汝の主人は餘程の閑人と見ゆる、平生何をして居るかと申しますから、拙者主人は右の手を擧げては神儒佛の三道を尊び左の手を擧げては領内の民百姓を愛撫し、また一天萬乘の君に對し奉つて不忠を働く者は右の足にて蹴散らし、また村上殿の如き人々を困め無名の軍を起して人の領地を切り取るやうな慾張坊主を蹴殺さんと致し居りますと答へました』謙『ホヽー、能くまア申した』鬼『それから向の申しますには手前の主人は無鳥島の蝙蝠だなと言ひます、手前分かりませんから、左樣でござる、手前主人は無鳥島の大蝙蝠でござると大の一字を加へました』謙『何故左樣な事を申す』鬼『すると彼れ大口開いてカラ〳〵と笑ひました故、是はしまつたと心づき、フト胸に浮かみましたから、さう仰らるる信玄公はチャンプクリンのフクリン〳〵でござらう、と口から出任せの事を申しましたら、信玄面食つて傍の家來に小さい聲で聞くやら餘程狼狽へた樣子でございました』謙信公手を打つて喜んだ謙『能く申した、ウム、チャンプクリンのフクリン〳〵とはこういふ譯だ』鬼『こういふ譯もこういふ譯もございません、私にも解りません、口から出任せのことでございます』謙『四方に使して君命を辱めずとは其の方のことだ、賞めて遣はす』と彌太郎大いに面目を施しました、其後十三年たつて甲斐と越後と和談になりました時に、信玄餘程此のチャンプクリンのフクリン〳〵が氣になつたと見えて板垣駿河守を使者として、嘗て鬼小島殿がチャンプクリンノフクリン〳〵と云ふことを申されたが如何なる書物にござるか伺ひたいと申入れた、その時彌太郎が出て『イヤあれは何の意味も無きことで手前の口から出任せに申したので、どうかお聞流しを願ひたい』と申したので板垣駿河守はアッと呆れて開いた口が塞がらなかつたと云ふ、こゝで、此のチャンプクリンノフクリン〳〵を信玄は十三年も考へて居つた、して見ると信玄と云ふ人は萬事に注意深い人で恐ろしい勝氣であつたに相違ないのです。

八月廿一日

木曜日　（舊）七月廿六日　▲きのとみ　▲四緑　▲友引　▲たつみ東南　おさん　▲斗

▲四緑　心を堅固に持つべき日
▲五黄　爭ひを避くべき日なり
▲六白　喜び事のある日にて凡てスラ〳〵と物事の運ぶ日なり
▲七赤　運命惡き日の樣なれど案外の援助あらん
▲八白　上運の日にて利益ある日なれど先走りては失敗すべし
▲九紫　喜びごとの集まり來る日なれど心正しからざれば叶はず
▲一白　氣の晴れ〴〵する日なれども酒食に耽けるは不可なり
▲二黑　迷ひを排すべき日なれ
▲三碧　辛抱の仕甲斐ある日なれば堅實に物ごとに取掛るべし

演藝案內

壽館　本町一丁目　電一〇五〇
當る廿一日より開演　浪界覇者桃中軒秀右衛門一行　『初日』午後七時開演
▲切られ與三郎　桃中軒秀松
▲寛永武勇傳　京山若丸
▲義理と人情　桃中軒秀久
▲因果美人　旭伯龍
▲天野屋利兵衛
▲水戸黄門記　秀右衛門

大正館　櫻井町　電話八七三　日本活動寫眞會社代理店
當る八月十五日より大提供
▲實寫　凍氷試驗　長尺
▲米國キーストン會社特作　活劇『弱い山賊』　長尺
▲ニコ〳〵
▲米國ラスキー會社大傑作　冒險奇談『魔城の寶』全五卷　▲原名　幽靈退治　して波瀾交々
▲戰國時代の一大寶を得ん
泰西劇　日玉松之助一派出演『魚屋宗五郎』四卷　江戸生粹の魚屋宗五郎…

浪花館　京城明治町　電話二六〇
京阪落語桂都雀一行　當る十六日より毎日夜　午後七時開演
▲落語　昔はなし　桂花助
▲落語　新作　桂都雀
▲掛合噺
▲落語　歌舞　桂文都
▲人情噺
▲落語　音曲　桂小文
▲落語　曲藝
▲長唄　二調
▲落語　百面相
▲大切　喜劇

壽座　京城本町　電話五七八
當る八月十九日より毎夜五時開場　▲新派好美團一行
（初日）小島孤舟氏作『光子』全七場

喜樂館　本町一丁目　電五九七番　有樂館改
當る八月十五日より特別大興行
▲實寫　赤城の活況
▲漫畫　凸坊大の卷
▲日活會社本年度新規撮影　尾上松之助中村扇太郎合同劇
▲米國フォックス會社特作大雄篇『業平長五郎』五卷
▲冒險活劇『神の娘』全八卷

文樂座　本町五丁目　電二三八番
今回喜劇スズメ會一行男女優を招き當る十八日より乘込み十九日初日

耳だれ

當研究所發見の化學的新製剤は耳だれ耳鳴耳痛耳遠き病に實に不思議なる效力を有す…
東京芝區愛宕町　駒場洋某研究

大口散（大口散は）資金町長谷川町入口　電話二九一六　商品擔保取扱便利　田村質店

淺田飴
たん　せき　ひき　風邪　一切
肺病の持藥　のみよし
本舗　東京　大阪　堀内
良藥にして口に甘し

流行玩具　袋物　食料品　テグス　釣具　針　釣竿
營業案內を呈す　友近商店　釜山草梁

早く治る七日分服用せよ　○慢性麻病　○女子淋病　○○○急性淋病　○○○尿道炎狹窄　不思議の效藥
いやでも治る　りん病七日藥　大阪堺筋八幡筋北　山口藥院

珍書　大阪東區上本町一丁目　直ニ密送ス
目錄進呈

月經　目的を達し其効果他藥に優る　一瓶一圓廿錢　常盤藥　大阪北區曾根崎上一丁目

流經新藥　レスノリン

浪速式　**稻麥扱機**　**製繩機**　格安販賣　浪速商會　大阪梅田新道

扱　一日二反特價提供（十年保險附）

元山鈴木運送店より大正六年九月に到着した杉丸太拾本は受取主無之候に付き本月廿七日迄に本店に御來談相成度候若し右期日經過の場合は鐵道規定に依り直に賣却仕候
元山驛前　朝鮮運輸組

宇治　玉露　製茶販賣
銘茶
百園　美濃部降福堂

矢野テント　天幕　雨覆　日覆　製造販賣
並ニテント貸仕候　矢野テント商會
大阪西區北堀江

洋鐵鋼材料　バルブ工具品類　鑛山用品　一般工業用品

瓦斯管　南方商店　京城南大門通二丁目　電話長一六八九　振替　一九三四

カナエバッキング會社代理　電話本町二丁目　東京電八五五番

愉快と不愉快との別れ途!!
眼を病んで不愉快な日を送る人
今!スグ!
大學目藥で
愉快な道を歩まれよ
大阪　合資會社　參天堂

原料香水
オリヂナル
僅か一滴で床しい花の薫が永く保つ
御家庭にも、社交にも此のオリヂナルの
代表的香水
御使用をお忘れ遊ばすな
衛生口錠　カオール本舗　東京
株式會社　安藤井筒堂

謹告

品質本位
花王石鹼
壹個ニ付
金一錢値上仕候
（本日より實行）
（八月十三日）

花王石鹼の儀、純質廉價を旨とし、製造に從事致居候ことは、今更申上候迄も無之御承知のことゝ奉存候。然る處原料の騰貴は、近來諸式の暴騰と共に、依然底止する處を知らず、この儀にては、到底從來の品質を維持致候こと、至難と相成候については、遺憾ながら茲に再び上記の如く、値段改正の止なきに立到り候段、御諒察を賜りたく、勿論今後は更に努力を加へ、品質の改良向上に向つて奮勵可仕、從つて廉價の良品たるに於ては、從前に比し寧ろより以上廉價の度を加ふべく、何卒倍舊の御同情を以て御愛用の程偏に奉懇願候

花王石鹼本舗　東京馬喰町　長瀬商會

日本郵船出帆

▲濟州、多度津行
濟州丸　八月　日正午出帆
高砂丸　八月　日正午出帆
相模丸　八月　日正午出帆
仁川海岸通　郵船回漕店

互光商會汽船廣告

▲元山、西湖、城津、清津行　第三互光丸　八月　日釜山發
▲門司、宇品、神戸、大阪行　第三互光丸　八月　日元山發
釜山　大池回漕部（電話一三二）
元山　谷口回漕店

尼崎汽船出帆

群山木浦下ノ関大阪行
赤心丸　八月　日後四時出帆
一心丸　八月　日後四時出帆
神吉丸　八月　日後四時出帆
君が代丸　八月　日後四時出帆
大有丸　八月　日後四時出帆
○印船客御斷　△印一二等船客無
仁川海岸通三丁目　電話五九番　高杉回漕部

共同汽船出帆

▲大連直行　第十一共同丸　八月二十日午後入港　八月廿三日正午出帆
▲青島直行　第十六共同丸　八月二十日午前入港　八月廿一日午前出帆
▲秦皇島行　第十二共同丸　八月　日午後入港　八月　日正午出帆
取扱店　阿波共同汽船株式會社　本町四丁目電話一七三番
仁川代理店　野口商會
仁川代理店　田口回漕部
元山代理店
京城取次店　南大門　河村運送店

朝鮮郵船出帆

▲敦賀行　浦潮、城津、元山經由　平安丸　八月廿三日元山發
▲浦汐行　大阪、門司、釜山、元山經由　越後丸　八月廿六日　八月廿七日　八月廿九日
▲雄基行　門司發　釜山名港經由　京畿丸　八月廿九日　九月一日　元山發
越後丸　九月　日　元山發
雄基丸　九月六日　元山發
▲元山雄基線　元山起點各港經由　鏡城丸　八月三十日　元山發
▲大阪行　釜山、門司、神戸經由　越後丸　九月　日　元山發
▲門司行　雄基發、城津、元山　京畿丸　九月十二日
平壤丸　九月　日　元山發
▲金剛山遊覽便　元山發長箭石浦經由　長箭行月六回但し六月至十月間
鏡城丸　八月廿三日　元山發
▲鬱陵島行　釜山發浦項及各地經由　八月廿四日　釜山發
▲釜山浦項線　釜山浦項間一日一回往復
昌平丸　八月廿六日　釜山發
▲濟州島行　木浦發　濟州島一周　八月廿七日　木浦發
▲東西廻　慶興丸　八月廿四日　木浦發
▲釜山麗水線　釜山麗水間毎日一回往復
▲木浦群山線　木浦群山間往復
順天丸　八月廿八日　木浦發
▲多島海行　木浦發多島海各島行
慶興丸　八月廿二日　木浦發
▲木浦仁川行　仁川發各地經由
晉州丸　八月　日　仁川發
▲海州行　全州丸○南陽丸　仁川海州相互ニ毎日一回出帆
▲鎭南浦行　仁川發各港經由
天陽丸　八月廿五日　仁川發
▲大連青島行　仁川發芝罘經由
江原丸　八月　日　仁川發
朝鮮郵船株式會社
本社　京城南大門通（電話長三二三）
釜山支店　釜山佐藤町
元山出張所　元山海岸通
仁川代理店　堀回漕部
木浦代理店　山野回漕部
京城取扱店　南大門　松原運送店
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ　電話長一七〇

京城日報
(年中無休刊)
本紙定價　一部金五錢　一箇月金七十五錢
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
編輯兼發行人　小川三之助
印刷人　奥田直
電話番號

京城日報

新總督と軍隊統帥權

近著の內地新聞を閲するに、其の二三有力なるものに左の如き意味の記事を散見す。

近時或一部に於ては朝鮮總督府改正官制發布と共に軍令を發し總督に[illegible]統帥權を附與すべしとさ[illegible]時代の要求に反するものなり聞くが如くんば最初朝鮮總督府官制に於ても臺灣總督官制と等しく總督が現役軍人なる時は統率權を附與すべしとの議ありしも是には原首相も極力反對の意を表し遂に朝鮮に於ては該項を削除するに至りたる次第也と云ふに拘らず故らに新官制發布前に總督を更迭し齋藤大將を現役に列せしむるの已むを得ざるに至らしめ今又軍令を發して統率權を附與する如きは實に人の爲に制度を設くるものにして官制改革の意義を失ふものなり固より軍令は參謀本部並に海軍々令部の與る所にして內閣の責任に非ずとするも而も事實に於ては全く關知せずと云ふ能はず殊に現に陸海軍部內に於ても大體に於て統率權を與へざるに一致し居れるも一部有力者間には朝鮮の現狀は尙兵力鎭定を要するものありとの理由の下に統率權を附與するを可とするの說を固守するものあり未だ確定するに至らざるもの、如し云々

か、る珍妙至極なる風說の、中央政界に臆面もなく流布せられつ、あるを見れば、[illegible]朝鮮の事情の理解せられ居らざるを知るべく、一讀噴飯を禁ずる能はず。吾人は未だ改正官制の詳細を知る能はずと雖も、其の總督權限中より軍隊統帥權を削除したるは事實ならんと信ず。而も新總督齋藤大將を特に現役に列したるは、是れ過渡期に於ける餘儀なき事情に出でたるものなるを察せざるべからず。何となれば現行官制は總督に附與するに軍隊指揮權を以てし、又實際之を握らざるべからざる事情の下に在るが故に、新總督の現役に復歸したるは當然にして、何等不合理を認むる能はず。論者或は改正官制發布まで總督更迭を延期せば、かゝる狡手段の必要なかるべしといふものあれど、是亦極めて粗笨の考へなり。改正官制にては軍隊統帥權を軍司令官の手に移し、之と共に從來の憲兵警察制度を更め、憲兵は專ら軍事警察に任じ、一般警察に關與せしめざることゝなるべしと雖も、此の警察制度の更革は法令發布と共に直ちに完全に實施し得べきものにあらず。第一現在の憲兵に代ふべき多數の巡査を得、之をして憲兵に交代するまでには、相應長き時日を費さゞるべからず。此の期間に於て、總督に軍兵を指揮するの權なしとせば、何を以て朝鮮全域の治安秩序を保持する事を得べきや。是位の事は小學校の兒童も猶合點し得べきに、自ら言論の權威と稱するものにして、堂々非難の論陣を張るものすらあるは、可笑しさの限りならずや。[illegible]總督に[illegible]權を附與するがために、軍令を發すべしとの說の如きも、眞僞は吾人の知る所にあらずと雖も、改正官制の布發、警察制度の完成までを一期とし、實際其の必要あると[illegible]にして、之を非難して改正の精神を沒却すといふが如きは、朝鮮をして一時無警察に陷らしむるも可なりといふに均しく、一顧にも値せざる論議なり。勿論新總督に軍隊統帥權を附與するは、過渡期に於ける權宜の處置たるが故に、自ら期間の制限なかるべからず、察する所、此事は法令上に明瞭に規定せられ、沒分曉漢の疑惑を解くに十分なるものならんと信ず。

日露漁業條約

日露漁業條約は一千九百〇七年六月十五日ペテログラードに於て調印せられ本年八月二十七日を以て更新若くは廢止し得べきものなるも日本政府並にオムスク官憲とも何れも未だ此問題に關して交渉を開始せず條約

所定の水面

は南はサハリンのウラヂミール灣より北デジネフ岬に達し而も[illegible]を包括し而も[illegible]本國以外は何國人と雖も[illegible]共に是等の水面に[illegible]利なし鮭の年漁獲約一億五十萬尾なるも[illegible]ブロックの意見にては漁獲高を三億尾たらしめ得べく[illegible]西伯利亞沿岸中有ける鮭漁も亦頗る注目に値する日露漁業條約所定水面以外に於ける鮭漁の有望區域はウラヂミール灣より

露鮮の國境

に達しデチネフ岬以北の水面は未だ適當なる開拓を試みられたる事なしと雖も多種類の白色魚(鱈鰈)棲息し中には鑵詰に適するものもありと信ぜらる殊にコリマ河は[illegible]頗る有望にして一外國會社は特許を得て大規模の經營を爲さんとしつゝあるも極東露國漁業社は塩價昂騰の爲め從來の漁獲物の販賣の不能と[illegible]並に其工場との間の海上交通の杜絶とに因りて失脚したるが其の內には米國製機械を据付け米國技師をして

六十五漁區

は前記十日及六月二日ニコラエウスクより海に至る間の黑龍江下流に於て[illegible]露國人と日本人の條件を以て競賣に附せられたり而して入札を爲し得る者は日露兩國人に限り漁區は附近の沿岸の附屬地區を包含し該地區に於いて貯藏方を行ひ又は鑵詰と爲し若くは其の他適當の方法を講じ居るが是等附屬地には相當に資金を投じたる設備を有するも[illegible]條約所定水面に於ける[illegible]漁業權はオムスク官憲に申請し許さるるも其他の水面に於ては日本人以外の侵入を之を獲得するには何等の支障なく[illegible]に條約所定水面に限られ居れり(米國通商公報)

一部の操業

を爲さしめたるものもあり而して長官ラヴロックは米國の資本と經驗とが或は露國企業と共同或は獨立事業として露國極東漁業に從事せん事を希望せるが該國漁業は露商務大臣の管轄の下に在りて漁獲局長は在オムスクのダロゴスタイスキー博士なり又鑵詰業を行ふの特權は三月中日露兩國人に對して競賣したる漁區の漁業特權中に包含せらる、三月二

產米增殖問題と朝鮮(十三)

黃海社々長工學士　松山常次郎(寄)

[illegible]に見るに過般[illegible]の經驗あるもの恒心を有する譯で相當資產を有するの、移住は多く成功して居る[illegible]勞働資金の高價なる北米移民等とは違ひ我よりも低廉なる勞力を多く供給する鮮人中に能く移民等の[illegible]に於て多く困難に陷るは爭はれない事實である。此度の米騷動以來特殊部落の問題が世人の注意を惹く樣になつた此特殊部落なるものを出來るだけ朝鮮に移し[illegible]は其の成否相半ばするの情況に[illegible]に狹小であつて大いに努力をまつの狀あり、

然るに東拓側の意見によれば之を朝鮮に移住させるときは他の移住民との間に矢張一致を缺き其成績甚だ良好ならずと少數の鮮人の間に少數の內地人を住居せしめると故內地人間に反目不一致のある樣では[illegible]結果に到達するかも知れない、朝鮮への移民は必ず精良なるものを選擇せねばならぬといふにあり、此問題は日本の思想問題として將來志士の努力を要するものである

五色饅頭

劍花坊

東渡散士の『佳人之奇遇』には[illegible]七言古詩が有つた[illegible]我所思兮在東海。欲往從之水雲長。何とか云つたやうな調子で花香一日千樹春。月高八百八島秋。こんな[illegible]を云ふ[illegible]和作的對句などで、大を喜ばせ、終に月横大空千里明。風搖金有聲。夜惑々分紫茫々。欲頭何場今夜情。こんふ(よく記憶しないが、こんな風だつた)四句を[illegible]尾に置いてある、大に讀書界を面喰はせたが、これは支那の漢代の『四六駢』から借用したものだ。

『佳人之奇遇』には、ひとりこの『四六駢』を借用したばかりでなく、文章の方でも到る處に『文選』の對句が用ゐてある、それから『遊仙窟』からも、多く拜借しているといふ。漢文の素養は有つたが、多くは『日本外史』や『唐詩選』程度で、かう云ふのになると、ウアク誤魔化されたものだ。

平和後の國際金融(二)

日本興業銀行參事　一色信一氏談

千九百十七年

の四月に至り米國の參戰以來は獨墺側に對する貿易が杜絶せるも其の前に於ける貿易は即ち聯合國側と獨墺側とを合せて行つたもので從つて其の率の增進も甚大であつた然るに各交戰國及び中立國は如何にして米國に對する此現狀を見るに是に對する什麼よりの濟をなすであらうか、各國の如き先づ自國の復舊の捻出に汲々たるものがある而も各交戰國が戰亂に對する消費總額は實に三千七百二十億圓の大多額に上つてる而して其內の二千六百六十億は聯合國側の戰費であつて殘りの千六十億が

獨墺側に依つ

て消費せられたるものである今是を各國に就いて調査すれば即ち米國が四百五十九億英國が七百二十八億佛國が六百九億伊國が百七十億露國が五百五十八億日本が十三億獨逸が六百六十六億墺匈國が三百四十三億といふ割合になるのであつて最も多額なるのは英國である而して是が一日の平均高を見るに英國に於ては四千七百萬を消費し佛國の三千五百萬米國の七千二百萬伊國の千三百萬露國の三千九百萬獨逸の三千九百萬墺匈國の二千萬といふ割になる即ち是等多大なる費用は恐く食料及び彈藥となり消費せられたるものであるが今各國に於ける

富の概算を見

るに英國は二千三十八億佛國は千三十六億米國は三千六百六十五億伊國は五百九十億露國は百七十四億日本は三百八十億獨逸は千五百十三億墺匈國は八百七十八億となつてるる即ち是れを基礎として各國の戰費を對比すれば富の約四分の一に至つてる今是れを經濟的見地より見たならば富の四分の一たる戰費は實に經濟上の大打擊でなければならぬ而して其の物資の大部分は米國より供給せられたるものである獨に米國としては聊かも苦痛を感ずる處はなく却つて大いに富の增進を見たる次第であつて米國が是等の

國々に對する

大債權國となりし事實は知るに難からざる事である然らば是等の諸國は如何にして米國に對して支拂をなすか即ち今吾人の考へる處に依れば國內租稅の增收及び公債に依る借財又は對外信用借金の此の三つの方法を執るの外はあるまい米國の戰前に於ける債務八十億の內六十億は有價證券を以てしてるた即ち各國ともに此の有價證券を多く所持してるたが戰爭勃發以來米國は直ちに是れを買戾し猶一方に於ては政援助の名の下に聯合國側に貸與せる金高は實に二百億を算してる是等は即ち政府と政府との貸借關係であるが此の外個人の貸借關係になるものが猶三十億乃至

四十億を算し

てるから所謂米國の官民に依つて聯合國側に貸付せられたる總額は二百三十億乃至二百四十億といふ巨額に上つてる而して一方に於ては八十億の債務中六十億は既に有價證券に依つて買戾し殘額は僅に二十億に過ぎず是れ與せる二百四十億より削除するも純然たる二百二十億は猶米國の對外債權となつてる即ち是れに因つて米國は今や金融上の地位を一轉し遙かに世界優越の地位を獲得せんとするの狀勢を示してる(東京支局)

最新刊

提唱碧巖錄　世界大戰史
大阪屋號

第二回朝鮮殖產銀行債券

一募集總額　壹千萬圓
一利率　年七分
一發行價格　額面百圓に付金百圓均一
一償還方法　[illegible]
一利子支拂方法　每年六月一日及十二月一日前六ヶ月分を支拂ふ但六ヶ月に滿たざるものは日割を以て計算す
一申込期間　八月二十五日より八月三十日迄(申込總額募集額に達したるときは何時にても締切ることあるべし)
一證據金　額面百圓に付金參圓
一募入方法　應募超過の場合に於ける募入方法は當行に於て適宜之を定む
一拂込期限　十月五日迄
一資本金　壹千萬圓(內金四百拾九萬七千九百四拾圓拂込濟　六月三十日現在)
一未償還債券　五百萬圓
一現存財產　四千參百九拾四萬九千百參拾壹圓五錢(六月三十日現在)

大正八年八月二十日

朝鮮京城府南大門通二丁目百四拾番地ノ一
株式會社　朝鮮殖產銀行

取扱店名(朝鮮及滿洲)

朝鮮	當行本支店	
同	朝鮮銀行	京城、仁川、元山、平壤、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、羅南、會寧、各本支店出張所
同	株式會社朝鮮商業銀行	京城、仁川、平澤、利川、群山、各本支店
同	株式會社第一銀行	京城、釜山、各支店
同	株式會社十八銀行	京城、新龍山、仁川、元山、釜山、群山、木浦、各支店
同	株式會社百三十銀行	京城、仁川、釜山　平壤、各支店
同	株式會社漢城銀行	京城、水原、平壤、大田、開城、各本支店
同	株式會社韓一銀行	京城、江景、東萊、各本支店
同	株式會社京城銀行	京城、烏致院、各本支店
滿洲	朝鮮銀行	大連、安東縣、長春、奉天、哈爾賓、各支店

既に六箇年の有効實驗を經たる

酸素療器
オキシヘーラー
▽邦文支那文實驗例說明書贈呈△
オキシヘーラーは會主前島震太郎の創製にして
▼オキシヘーラーの効力顯著なる亦は使用僅か五分間にして三乃至五 m.m の血壓を亢め一時間を繼續せば實に十乃至三十 m.m の活力を增進す試に血壓計、脈波計を以て驗せば其調節の狀を明にし各自は脈搏、呼吸、體溫の整調に依て自覺せらる
▼靈妙なる磁氣應用の本器は斷して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに空前の偉力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏強盛となり全身の溫暖、呼吸の深長を感じ次で熟睡、解熱、鎭痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理的本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也
特色一　使用法簡易効力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永遠に何等費用を不要
▣正價金參拾五圓▣　送料內地金參拾六錢　支、朝、臺、樺金六拾五錢
東京市牛込區箪笥町三十一番地
オキシヘーラー獎勵會
電話番町特長三〇七四六八九番　振替東京二七七一二番
唯一無二の治療器也信用確立他の模倣を容さず

東軍司令部
師團
使用御認可品
日之出印便利瓦
特價販賣
京城永樂町二丁目
朝鮮代理店　德田商會
電話二參二五番

兩誌とも平和記念號出來
東京時事新報社發行二大子供雜誌九月號　定價各廿錢
少年
敵國の都　祖國に還る事●汝た運の玉古城の鬮籠等傑作小說と
奇鳥(丘理博士)　奇蟬(大島學士)　等の學術談●平和を喜ぶ口繪の數々と別刷大附錄
世界大戰日錄
少女
平和の使　虫籠　等の美しい口繪●繼續の三種外十數篇の少女小說
人波の手から曲馬師
と迷なつた少女と實母の邂逅等の悲しいお話も
美しい平和繪票

朝鮮總督府新官制

=十九日午後四時發表=

朝鮮總督府改正官制十九日發表せられたるが本府改正の内容は本月十日附本紙朝刊所報の通り也但し左の點を修正す

第二十條の二中内務を内務局と改め、第三とあるを殖産局と改め、第三十條の五中農商工部を殖産局に改むの項を削除す

地方官改正官制

朝鮮總督府地方官官制中左の通り改正す

第二條 各道に左の職員を置く
知事(勅任官)參與官(一人)=勅任官又は奏任=事務官、通譯官、警視、港務官、港務醫官、獸醫官、技師(以上奏任)書記、視學、警部、港吏、港務醫官補、獸醫官補、技手、森林主事、通譯生、警部補(以上判任)

第三條 各道を通じ事務官は專任五十二名警視は同四十八名港務官は同一名港務醫官は同一名獸醫官は同一名書記港吏港務醫官補獸醫官補及通譯生は同四百四十一名とす又技師通譯官視學警部技手森林主事及警部補は道の(四字不明)に依り俸給豫算定額内に於て之れを置く

第四條 各道に於ける事務官通譯官警視港務官港務醫官獸醫官技師書記視學警部港吏港務醫官補獸醫官補技手森林主事通譯生及警部補の定員は朝鮮總督是れを定む

第五條 中道長官を知事に改め同上第二項及び第三項を削る

第六條乃至第十一、第十一の二、第二十一の三及び第二十二の二乃至第二十四條中道長官を知事に改む

第十條 中文は島司を島司又は警察署長に改む

第十二條 第一項を左の如く改む
各道に知事官房、第一部、第二部及び第三部を置く

第十三條 中道長官を知事に改め同條に左の一項を加ふ
第三部長は警察及び衛生事務の執行に關し知事の命を受け部下の警部警部補及び巡査を指揮監督す

第十五條、第二項を削る

第十五條の二 警視は知事の命を受け警察及び衛生事務を分掌し部下の警視警部警部補及び巡査を指揮監督す

第十五條の三 港務官は上官の命を受け海港港則の執行及海港檢疫に關する事務を掌る

第十五條の四 港務醫官は上官の命を受け海港檢疫及び醫務を掌る

第十五條の五 獸醫官は上官の命を受け獸畜に關する檢疫及び醫務を掌る

第十五條の六 技師は上官の命を受け技術を掌る

第十六條 書記は上官の命を受け庶務に從事す
視學は上官の指揮を受け學事に關する視察及事務に從事す
警部は上官の指揮を受け警察及衛生事務に從事し部下の警部補及巡査を指揮監督す
港吏は上官の指揮を受け港則の執行及び海港檢疫に從事す
港務醫官補は上官の指揮を受け海港檢疫及び醫務に從事す
獸醫官補は上官の指揮を受け獸畜に關する檢疫檢査及び醫務に從事す
技手は上官の指揮を受け技術に從事す
森林主事は上官の指揮を受け國有林の保護に從事す
通譯生は上官の指揮を受け通譯に從事す
警部補は上官の指揮を受け警察及び衛生事務に從事し部下の巡査を指揮監督す

第十六條の二 各府郡に警察署を置く
但し朝鮮總督は地方の必要に應じ別に區域を定めて警察署を置くことを得

第十六條の三 警察署長は警視又は警部を以て是れに當つ
朝鮮總督是を定む警察署の位置及び管轄區域は
警察署長は上官の指揮を受け管内の警察及び衛生事務を掌理し部下の職員を指揮監督す

第十六條の四 各道に巡査を置く判任官の待遇とす
巡査に關する規定は朝鮮總督是れを定む

附則 本令は公布の日より是れを施行す

軍司令部條令 改正

十九日左の通り公布せられた(東京特電)

軍令第二十號
朝鮮軍司令部條例中左の通り改正す

第三條 軍司令官は朝鮮總督より安寧秩序を保持する爲め出兵の請求を受くる時は是れに應ずることを得但し事急にして朝鮮總督の請求を待つの暇無き時は兵力を以て便宜處置することを得
前項の場合に於ては直に陸軍大臣及參謀總長に報告すべし

第八條中下士の下に判任文官を加ふ

附則 本令は大正八年八月二十日より是れを施行す

憲兵補規定内容

二十日附陸軍省令を以て憲兵補規定發表せられたり

總則 に於て本規定施行に關する細則は朝鮮憲兵隊司令官是れを定め陸軍大臣の認可を得憲兵補は上官の指揮監督を受け勤務するを規定し

第二章 採用服務の項に於て憲兵補は朝鮮人中の志願者より二十歳以上三十五歳以下の者禁錮以上の刑に處せられたることなき者、普通學校を卒業又は是れと同等以上の學力ある者、操行善良、思想堅實、身長五尺一寸以上身體強健なる者より採用し採用後三箇月間勤務に必要の學術修得後勤務に就かしめ服務期間は採用の日より翌々年三月三十一日迄又本人の志願に依り滿期後四十五歳迄繼續服務することを得

第三章 身分階級にて憲兵補の身分は軍屬とし階級は監督憲兵補、上等憲兵補、一等憲兵補、二等同、三等同、四等同にて叙級は監督憲兵補は憲兵曹長に準じ以下憲兵軍曹、同伍長、上等兵、陸軍一等卒、同二等卒に準じ

第四章 にて進級規定を定め四等憲兵補は六箇月、三等は六箇月、二等は一年、一等は一年、上等憲兵補は二年の期間を經るを要し憲兵補は當初四等に採用し特殊の技能經歷ある者は三等又は二等に採用し進級手續は陸軍下士卒進級手續に準じ

第五章 服制は各階級に應じ陸軍下士以下の服制に準じ且つ朝鮮軍人と同樣の襟部徽章を附し

第六章 給與は本令に規定する者の外區分に依り陸軍々人に係る朝鮮滿洲駐剳陸軍部隊給與令及び朝鮮滿洲駐剳陸軍部隊給與金細則規定を準用し憲兵補は營外居住とし必要に應じ宿舍其の他を給し又各區分に依り被服を給與し公務旅行には旅費を給す

大要以上の如くにて全文十七箇條六章より成り附則として公布の日より施行し施行の際憲兵補の職に在る者にて憲兵補に採用されたる者の階級及び給料級區分を定めたり

憲兵條例改正 綱要

朝鮮總督府官制改正に伴ひ憲兵條例亦改正せられたるが同條例中の主なるものは左の如し(東京特電)

第一條に左の一項を加ふ
朝鮮に在りては憲兵は前項の外外國境の監視に任ず

第三條中檢事を檢事、朝鮮總督府道知事朝鮮總督府檢事に改む

第六條憲兵司令部は是れを東京に置き朝鮮憲兵隊司令部は是れを京城に置く

第八條中朝鮮憲兵隊司令部に左の職員を置く
△憲兵隊司令官△憲兵隊司令部副官△憲兵隊司令部附醫官△憲兵隊下士

第十八條朝鮮に於ける憲兵隊には憲兵補を附することを得
憲兵補の待遇は其の勤務に準じ憲兵下士上等兵又は陸軍二等卒に準ず

其の他
附則 本令は公布の日より是れを施行す
朝鮮憲兵條例は是を廢止す

總督現役

朝鮮臺灣武官

朝鮮總督の官職に在る者は現役又は豫備役の武官にして朝鮮總督又は臺灣總督の官職に在る者は豫備役後備役又は退役の武官にして其官職に在る者は此限りに非ず

附則 本令は公布の日より是を施行す

遞信官署官制改正

遞信官署官制中左の通り改正す
第九、[illegible]及び十六條中遞信[illegible]を遞信局長に改む
附則 本令は公布の日より是れを施行す

三長官 廢官

關屋局長辭職
縣知事に任命

朝鮮總督府官制改正に伴ひ宇佐美、鈴木、小原の各部長官は共に廢官となり關屋學務局長は辭職し縣知事に任ぜらるべし(東京特電)

道知事職權其他改正條令

朝鮮總督府道知事は其の發する命令に付き懲役若しくは禁錮拘留科料又は罰金の罰則を附することを得
附則 本令は公布の日より是れを施行す
明治四十三年勅令第三百七十六號は是れを廢止す
其他官制改正に伴ふ陸軍(二字不明)官制陸軍(文不明)部令陸軍經理部條令陸軍軍醫部條令陸軍補充令陸軍倉庫[illegible]陸軍衛戍病院條令高等官官等俸給令判任官々等俸給令勅令第三百八十[illegible]改正[illegible]

憲兵官署職務執行

[illegible]總督は其の定むる所に依り憲兵分隊又は分遣所在勤の[illegible]をして[illegible]官署に屬する職務を執行せしむることを得

關係法規改廢

總督府官制改正に伴ひ關係各法規の改廢同時に勅令を以て發表せられたり(以上東京特電)

臺灣官制發表

十九日朝鮮總督府改正官制發表と同時に臺灣總督府改正官制發表せられたり(東京特電)

總督[illegible]

[illegible]

は二十七日[illegible]赴任の途に就くべし(東京特電)

兩將軍豫備役

左の如く辭令ありたり(東京特電)

陸軍中將 青木宣純
依願豫備役被仰付
待命陸軍少將 津野田是重
豫備役被仰付

滿鐵增資內議

四億乃至五億に

滿鐵は今回積極的方針の下に滿蒙經營の中樞機關たる活動を爲す爲め現在資本を四億乃至五億に增資の內議あり目下詮議中なりと(東京特電)

王代表上海行

王揖唐氏其他の代表は今月內に上海に赴くことに決定す(北京電報)

支那追剿抑延し英西藏問題抗議

[illegible]西藏問題に關し[illegible]の時機を待つことし此の意を述べたり(北京電報)

上海事件[illegible]

[illegible]

各局長部長決定

一兩日中に發表されん

朝鮮總督府新設各局長其他は十九日午後三時左の如く內定し一兩日中に發表せらるべし(東京特電)

朝鮮總督府內務局長	靜岡縣知事	赤池濃
同財務局長兼土木部長	總督府事務官	河內山樂三
同殖産局長	埼玉縣知事	西村保吉
兼任同法務局長	高等法院檢事長	國分三亥
同學務局長	大阪府內務部長	柴田善三郎
同警務局長	警視廳警務部長	野口淳吉
同遞信局長	遞信局長官	持地六三郎
兼任中樞院書記官長	總督府參事官	大塚常三郎
同總督官房庶務部長	同鐵道局長	青木戒三
總督官房鐵道部長	總督府理財課長	和田一郎

官制改正に就て

—原首相の談—

朝鮮總督府官制改正に就き原首相の談左の如し

朝鮮併合後約十年其の施設の[illegible]に應じて諸般の改革を[illegible]せんとするに際し[illegible]朝鮮各地に騷擾の起り[illegible]改革を[illegible]騷擾の原因に關しては今更是を述ぶるの必要なかるべし然れども騷擾の常として所謂[illegible]も隨つて生じ其甚だしきに至りては併合前の舊事實を彷彿くも今回の出來事の如く傳播したる者もありたるは余の甚だ遺憾とする所なり政府はこの騷擾に處するに尤も公正ならん事を欲し其官吏と人民たるを問はず苟も假借するの意志無し[illegible]

政府の眞意の存する一端を見るべし、今回朝鮮總督府官制を改革するに當り多年朝鮮に在任し其盡力尠からざりし長谷川總督及山縣政務總監の更迭を見るは余の遺憾とする所也と雖も兩君の辭任に依り其後任として齋藤實男及び水野錬太郎氏の拜命を見るに至れり齋藤男は曾て久しく國務大臣の要職にあり其人格技倆世上の洽知する所にして又水野氏は曾て國務大臣の要職にありしのみならず多年內務行政に鞅掌して中外に[illegible]

令名あり此二君は政府の官制を施して朝鮮諸般の改革を爲し以て中外の期待に反むかざるべきは余の確信して疑はざる所なり、朝鮮は內地と地理上の關係に於て密接したるのみならず人種は勿論風俗人情內地と差異し故に內地人と朝鮮人とは等しく帝國臣民として政治上に於て差等あるべからざるのみならず社會百般の事固より差異あるべき筈なし是れ即ち併合當時の詔勅に於ても今回煥發の詔勅に於ても聖旨の存するところにして即ち現に朝鮮に施行する諸制度は永久不變の者に非ずして終局の目的に達すべき過渡の施設に依るものなりと諒解すべし以上の見地に依り今回朝鮮諸般の改革を斷行し將來に於ては教育産業及び官吏任用の如き漸次內地と異る所無きの域に達せしめんことを期し又地方制度の如きも事情の許す限りは漸次に是れを施行するに至らんことを希望して此の改革に到達するの運びには制度の力に俟つのみを以て足れりとなすべからず其の朝鮮人の自覺に俟つ所甚だ多きは余の[illegible]を俟たざるべし、又憲兵制度に就き中外に議論ありと雖も憲兵制度は統監時代一時の便宜に出でたるものにして固より永久の制度に非ず今回政府は地方の[illegible]けたり[illegible]

警察官に代へ

情止むを得ざる部分の外是を廢し地方長官に分屬することは恰も內地に於るが如くならしむべし而して是等の改革を始めとして大小の施設は新當局者の考慮に俟つべきに依り予は茲に縷述することを爲さざるべしと雖も要するに內地朝鮮共に帝國領土內にして何等差異あるべき根本的理由無ければ漸次に內地と同樣なるに至らしめんこと朝鮮に對する終局の目的なりとす而して斯して初めて併合の主旨も貫徹すべく又朝鮮人の向上發展も期待し得べし是今回の改革に際して予の中外の諒解を求むる所なり(東京特電)

國際聯盟書記選出

日本は新渡戸博士、副書記局長

國際聯盟書記局は五大國より各一名の書記を選出することゝなり居れるが我國よりは新渡戸稻造博士を推薦するに決定せり博士の地位はドラモンド局長の次位にて聯盟副書記局長なりとのことなるが右は近く發表さるべし(東京特電)

英波新協約內容

英國波斯間の新協約詳細發表されたるが同協約は波斯の絕對獨立を尊重す可き旨聲明し國政執行に必要なる顧問官を波斯に派遣し其費用は同國の負擔とし同國の編成せんとする統一せる軍隊に將校を派遣す可く其外必要なる改革遂行の爲め英國大藏省は印度政府內等に分擔波斯の關稅を擔保として七千萬[illegible]を同[illegible]に融通すべし(倫敦電報)

五國會議提出か

波斯條約を盛んに攻擊しつゝあり同問題は波斯王の巴里到着を俟ちて五國會議に提出さるべく同王は該條約の廢棄の爲め米國の援助を得んとする意志ありやに傳へらる(巴里電報)

獨逸新憲法發布

バウエル氏大統領に任ぜらる

十三日獨逸新憲法發布されバウエル氏は大統領に任ぜられたり從つて今後國民議會は帝國議會と改稱され聯邦會議は各邦委員會に代れり大統領は官吏議員國防軍を悉く新憲法に忠實なる宣誓を爲すべく命ぜり尚大統領は十四日國民議會にて政府は一般の希望に依り暫く國民議會の存續することを承諾せり(伯林電報)

オムスク政府悲觀

チューメン陷落

オムスク政府軍は甚大なる打擊を受けたるもの如く最近烏拉爾方面の過激派は逐次東方に前進しチューメンも陷落し一般に同政府の前途を悲觀しつゝあり(東京特電)

盧瀨江督軍兼任

十四日の國務會議にて盧永祥氏を浙江督軍たらしめ尚上海護軍使の職は從前通り兼任せしむるに決定したり(北京電報)

總督府部局移轉

二十日公布せらるべき總督府官制改正の結果總督府內に警務局を新設さるゝことなり現在の本府廳舍にては狹隘なる爲め局の配置換を行ふべく現在の司法部及び官房鐵道局は頁洞なる元臨時土地調査局跡に司法部の跡には學務局移轉し鐵道局の跡には警保局に充らる、事に決定し移轉準備中の處既に完成を告げたりと

滿鐵東拓株高

滿鐵の增資說は別項の如く現資本金二億圓を四億圓若くは五億圓に增加せんとする大規模のものにつき同社の株價は前日に比し親株十三圓、新株七圓六十錢、二新五十錢の騰貴をなせり

東拓株續騰

增資內定を傳へられし東拓は逐日株式の騰貴を來し居たるが十九日は親百十四圓新七十二圓五十錢の相場を現はせり增資の調定と共に此の勢に依り益々肥るであらう

警務部引繼協議

京畿道警務部にては十九日午前九時より警務部長室に各係主任參集二十日を以て公布さるべき新官制實施後の警察事務の引繼ぎにつき協議せり

兒島總長設宴

兒島總務長は十八日夜入城せる北村博士一行を十九日午後七時朝鮮ホテルに招待し晩餐會を催せり

奧田少將巡視

奧田第四十旅團長の初度巡視は目下日程作成中なるが多分二十三日龍山步兵第七十九聯隊より實施する事となるべしと

英總領事赴任

英國總領事アーサー、ハイトレー氏は歸國中の處十九日午後七時五十分着任せり

辭令

(十五日附)
總督府遞信技手 井上俊治
總督府遞信技師(七等)

人事消息

▲齋藤義夫大佐(步兵六十聯隊長)十三日豐橋着任
▲大垣丈夫氏(京城通信社長)永らく病臥中の處殆んど快癒せるを以て病後轉地靜養の爲め十八日夜東萊溫泉に赴く滯在約十日間
▲平岡富豹子(商業會主事)十九日入城南大門へ
▲宮崎きり子(中央新聞記者)同上
▲向坂機械場技師 十九日退城
▲芳澤警事官一行 十九日午前五時四十分著列車にて來釜直に聯絡船壹岐丸にて歸東せり(釜山特電)
▲山縣五十雄氏(セウルプレス社長)社用を以て十七日夜出發東上

鳥瞰錄

十八日夜南大門着の特急出に芳賀博士は北島博士を中心として芳賀加藤防疫官が一團となり一齊に談笑の花が咲いて賑つた▲一寸譯るる北島博士は寒暖計三十度位の寒さには平氣だが暑さには閉口らしいと云つて羽織を脫ぎ捨てゝ兎角浴衣の腕を捲り勝ちなのに反して芳賀博士はモーニングを正しく著けて飽く迄謹嚴の態度を崩さないのも面白い▲それでも話はなかなか碎けて思はず失笑せしめる事件が續出する▲鳥取子と語り合つてゐる北島博士が何か後に手をやつてモグモグさせてゐるかと思ふと下から買つて來た水密桃を出して一個に一つ宛配ち『さア君も』と云ふ▲時節柄是を食ても良いですかと云へば『何半熟はいけないが是なら大丈夫だ防疫がしてあるよ』▲思はず吹き出すと謹嚴な芳賀博士も『衞生して『下關で檢疫済です僕が保證します』▲奧田新任旅團長は步兵科出身であつても馬を可愛がる事子供以上で渡鮮の途上も甲板を洗ふ時化の最中にも馬の繫留を屢々見廻つてゐたさうだ▲其馬が漸と十八日著いたので將軍直ちに疲れた馬の項を輕く叩きながら『船ではお前も苦んだらうが是れからお前の天下だ確かり肥つて呉れ』▲時は新秋、雲晴璃の空愈々高し馬も將軍の愛に依り益々肥るであらう

電信線復舊

[illegible]故障中の[illegible]電信線は[illegible]

大阪株式

(二十日第一節)
鐘紡 新 三五八、一〇〇 八、一〇
同 新 二八四〇〇 五八〇〇
[illegible]

謹告

右之者今般都合上
尚又我身勝手行動
採リシ爲解雇仕候
間自今一切弊店ニ
何等關係無之候
付此段謹告仕候

大正八年八月十六日
京城旭町
主 中島印刷所
外交員 中島豐太 二十九歲

追て同人は中島印刷所名義を以て弊所御得意樣各位に御用相伺ひ居候由に付同人は中島姓を名乘る者には候も弊所(中島印刷所)とは全然無關係に有之候間中島印刷所と中島豐太とは同姓異人に候間萬一納品等に間違を生じ候節は弊所の信用にも係る義に付此の際は御注文の際御承知の上御違ひなき樣御願申上候 中島龜二郎

活動評論改題
活動倶樂部
夏期特別[美人號]九月號
定價四十五錢 郵税二錢
東京下谷南稻荷町一四一 振替東京四八一一番 活動評論社

鐵網混凝土
耐火耐震の家が出來る
早く安く
川崎の網を張り混凝土を塗れ
(說明書進呈)
東京芝區田町驛前 川崎工場

人力 精米麥機
運轉安全精白迅速信用ある方に長期月賦賣附す實物御試驗を乞ふ
詳細圖入說明書は申込次第發送
製造元 大阪西區市岡町 東亞物産社

朝鮮彙報
大正八年八月號
定價廿五錢 郵稅一錢五厘
◎口繪 ◎總督諭告 ◎圖表 朝鮮の麥產
▲金剛山(內金剛明鏡臺、外金剛に於ける平和記念郵便局▲京城郵便局窓口)
▲鎮南浦港支那形克之景
◎總督諭告
調査及研究 ◎朝鮮の財政及經濟上に及ぼしたる影響 ◎大正八年上半期朝鮮貿易概況(度支部關稅課)◎麥作狀況◎市場調查◎畜牛狀況◎種牡牛配付◎朝鮮に於ける煙草耕作組合の沿革及事業の概況(高塚貞雄)
◆朝鮮の機業……鄭[illegible]
◆南洋視察談……松井房次郎
地方事情 ◎慶北道鑛業行狀況試驗の成績(一)
◆支那絹布業の現狀及其の將來……室田武[illegible]
◆圖書の性質と其の價值……岡田[illegible]
雜錄 ◎遞信事業概況(大正八年六月中)◎外國郵便為替貸付大正八年六月中◎業務傳習生入學及卒業◎阪神地方貿易品狀況◎鮮鐵業況◎大正七年度古蹟調查成績◎死亡者◎傳染病調查計畫◎牛疫の豫防◎鐵道狀況◎發疹チフス流行狀況◎大正八年六月分◎司法官試補實務試驗◎中休暇◎總督府東上
統計 ◎六月中朝鮮貿易◎五月中朝鮮家畜及家禽數調◎鐵道統計◎出入港船舶乘降客輸送狀況◎法令及通牒◎判決例
廣告料一頁七圓 朝鮮內各[illegible]

明華女子齒科醫學校
授業始 九月十一日
願書受附 十月迄
東京本鄉元町

▲値上廣告
諸材料暴騰致候爲め止むを得ず廿日より三割方値上實行仕り候也
大正八年八月廿日
京城印刻業組合

丸善萬年筆用 オリオンインキ

虫干
の好時季は今であります、空氣のよく乾燥した快晴の日を選んで、お衣裳やお道具をお手入の上藤澤樟腦をお入置き遊ばせ
登録商標 藤澤樟腦
△種類▽ 大形 中形 小形 碁石形
各地藥店にあり

米國グドリッチ會社製
自働車及自轉車用タイヤ及チユーブ各種
在庫豐富、價格低廉、取扱親切
御注文次第何時ニテモ迅速積出
仁川海岸町 ベンネット商會

榮冠は何處へ?

本社の提議せる理想的避暑地 白熱化せる投票戰

本締切も餘す所僅かに數日

朝鮮の理想的避暑地は何處が善いかと云ふ本社の提議は現下の朝鮮に適切なもので あつたから各避暑地の意氣込は猛烈に高潮され愛郷心は凝つて地方官民協力となり避暑地第一位の榮冠を得るべく努力してゐる更に京城市內等も夫々に其投票は熱中して白熱期に入つた本月初旬頃は其首位でさへ一千票程度であつたものが締切り間際は旬日を出ずして一萬を突破するの盛況にある十八日現在では金剛山の六千三百七十五票が第一位で水安堡東萊馬山と云ふ順位である十九日には **七千餘票の** 馬山や三千餘票の水安堡其他が小包郵便で本社に到着する始末である其上に各地からも締切延期の入電や書信が來るので寧ろ此際更に締切りを延期して可及的多方面から投票を網羅して眞の理想的避暑地を得たい方針で十八日の締切を本月二十五日迄延期する事になり猶遠隔地からの **郵便投票は** 二十五日の日附印あるものに限り有効とする事となつた締切に餘す所一週日で愈々避暑地が決定される事となつたから各地とも猛烈な勢ひで或る一地方の如きは成行きを觀望してゐるがイザと云ふ場合にアッと云はせる計略を廻らしてゐるとも聞いてゐるから今から何處が首位にならうか到底豫測さへ出來ないが要するに **理想的絶好** な避暑地が一二三等として普く世間に紹介されるに違ひない山岳の名を以て誇る金剛山か正方山か海濱の美を以て知られてゐる元山か風光明媚の溫泉場として東萊溫陽儒城か、知らず多數讀者から選定されて榮位を贏ち得る地方は理想的の絶勝地なる事疑ひなかるべし

朝鮮と勞働問題

內地の影響は少しも受けて居らぬ

同盟罷業の頻出によつて今や我國の勞働問題は社會問題の中心となりつゝある。此時に際し我朝鮮の勞働界は如何なる影響を受け如何なる動搖を來しつゝあるか某當局者は語る『近來朝鮮內の各都市でも同盟罷業が多くなつたとは事實である然し之は **勞働者自身** が世界思潮に促進されて自發して來たと云ふほどのことでもなく、內地の勞働運動に感染しつゝあるとも見えない。唯單に生活の逼迫に依るものと一は無自覺的に同盟罷業の味を甞めたと云ふ位に止る。鮮人勞働者の同盟罷業乃至賃金値上運動と云ふ者は多く **彼等の感情** から動いたもので打算的でないからすべての運動が無秩序で無節制で困る。例へば賃金値上を要求するにしても雇主が少しでも優しくすれば矢繼早やに値上を迫り、聞き入れられねば仕事を休む。主張が徹つて懷が温かくなつても惰て仕事を休む。そして惰るとにかけては **非常に結束** が堅いから始末に終へぬ。そこで我々當局者から見れば現在の鮮人勞働者は決して食ふに困ると云ふ程度でなく寧ろ生活程度は相當に裕福であると思はれるから此際勞働紛議を防遏する手段としては雇主が餘り讓歩に出ないことを希望する。**彼等の慣性** によつても白い齒を見せては益々紛議を釀す甚となるであらうと思はれる。然し此の勞働運動が無秩序で無節制であるに係はらず危險性を帶びて居ないのは確かであるこか、所謂ボリセイズムにかぶれるとか、內地人に對する反感の結果だと云ふやうな運動は殆んど見出せない。それから勞働者の需給 **關係は如何** かと云ふに近來內地や滿洲方面に行くものは割合に少くなり、鮮內に起り米が盛んになつた爲め失業者も出すことは滅多にない。然し平南の如き目下の旱魃で農民が郡外に出稼することになつたので平南邊は勞働者の供給過剩の傾向を呈して居る位であるから、朝鮮の勞働界は今の處憂慮すべき狀態ではないと思ふ』

樹蔭にて　蟬聲れ泉聲さとなりにけり

俘虜四千餘名

今年中に釋放

陸軍省內俘虜情報局員の談に依れば過般釋放されたるチェックスロヴァック族、和蘭籍二十一名、波蘭新國籍二十五名、アルサスローレン州在籍百卅一名以外尚右の各國在籍者にして歸國を望まぬ者もあり、是等は今尚收容中なるが本年中には何れも釋放の豫定にて日本に於て就職を望むものには夫々其便宜を計る筈なりと、而して現在俘虜ワルデック總督を筆頭に總數四千四百六名なるが六收容所の現在は別記の如く此外に獨逸系俘虜一名青島に殘留しありと

◆習志野 將校七十八名准士官七十八名下士卒六百九十五名
◆名古屋 將校十二名准士官二十四名下士卒四百五十四名
◆青野原 將校十二名准士官廿七名下士卒四百十八名
◆板東 將校二十七名准士官八十三名下士卒八百七十三名
◆似島 將校廿二名准士官廿七名下士卒五百十名
◆久留米 將校五十七名准士官四十三名下士卒千四名

遣伊飛行團

十七日神戶へ上陸 第二班は二十七日

遣伊飛行團の凱旋第一班は輸送指揮官中村步兵中尉以下松岡工兵中尉小澤步兵少尉鈴木、楢村上等兵其に東京砲兵工廠職工二十三名所澤補給部支部職工十名と共に日本郵船伊豫丸にて十四日神戶に歸投檢疫の爲三日間 **港外に碇泊** し十七日上陸せるが同船には今回伊國より購入せる新式飛行用小型飛行機ユバ、サムロ兩型各一臺を搭載せり同團の二班は後日到着の豫定なり因に中村指揮官は去る五月三日伊國アラバラ飛行場にて練習飛行中墜落慘死せる輜重大尉岩富英氏の **遺骨を捧じ** 航空第一大隊副官菅田步兵中尉航空隊を代表して出迎へたり凱旋團の第二班は指揮官多田中尉以下四十三名日本郵船熱田丸に講和大使團の一行と共に乘船十四日香港へ向け新嘉坡を發し來る二十七日神戶歸投の豫定又第三班即ち殿隊は玉置工兵中佐以下の四十五名にして熊野丸にて講和 **副使牧野男** 一行と共に來る二十一日古倫母に歸着九月十一日神戶港歸投の豫定なり二三兩班の人名次の如し

▲第二班(熱田丸) 指揮官多田步兵大尉△鹿遊步兵中尉△神谷步兵中尉△森(除)騎兵中尉△森(番)砲兵中尉△森砲兵一等卒△高倉一等銃工長△東京砲兵工廠職工八名△所澤補給部支部職工十名
▲第三班(熊野丸) 指揮官天匿工兵中佐△坂本步兵中尉△菱沼步兵中尉△德留步兵中尉△副士騎兵中尉△松原砲兵中尉△森玉砲兵中尉△須永砲兵少尉△加藤步兵少尉△利根川技手△東京砲兵工廠職工二十四名△熱田兵器製造場職工九名

米宣教師事件 判決理由

(一) 高等法院に於る

米國宣教師マウリー氏に關する犯人藏匿被告事件に付き大正八年五月十七日平壤覆審法院に於て言渡したる判決に對し被告マウリー氏より上告を申立過般京城高等法院に於て檢事草場林五郎氏の意見を聽き原判決を破棄し本件を京城覆審法院に移されたる判決の理由は左の如し

辯護人鵜澤總明上告趣意第一點は原判決は『知人たる被告方に立寄り潜伏方依賴したる被告は同人等が叙上の獨立運動に參加したる事を知り且現に犯人として警察官憲の搜查を受け居るものなる事を認識し犯意を繼續して云々被告自宅內に潜伏せしめ之を藏匿したるものとす』と判示し被告人に問擬するに刑法第百三條を以てせり然れども刑法第百三條の規定に據れば被告人にして單に警察官憲が犯人として青年等の搜查を爲しつゝありとの認識あるのみを以て足れりとせず其青年等が罰金以上の刑に該る罪を犯したるものなることの認識を有し且積極的に被告が右青年等即ち罰金以上の刑に該る罪を犯したる者等を藏匿せんとするの意思あるを要す原判決は右青年等が果して罰金以上の刑に該る罪を犯して現に起訴せられ居るものなることを被告に於て知りたりや否やに就ては何等判示する所なく唯警察官憲の搜查を受け居る事實を認識したりと判ずるに過ぎず而して又被告が其事實を知りたりや否やに就ては原判引用の證據は寧ろ其反對にして例へば金蓁逃の供述の如きは『宿泊せしむるに付承諾を與ふることは出來ざる』旨の供述にして明に藏匿の意思なきことを證するものなり而して犯人藏匿の意思は積極的に犯人を藏匿するの意思あることを必要とするは文明國の法律概念に於て明確なる所なるに原判決は第一に被告が果して青年等の行動が罰金以上の刑に該る罪を犯したるものとして搜查を受けつゝあるものなりや若くは單に嫌疑者として搜查中のものなりや否やの事實に付き明に罰金以上の刑に該る罪を犯したるものなることを知了して青年等の行動を默認したる關係なりや否やを判示せず第二被告に於て積極的に藏匿の意思ありたりや否やを明にする所なし即ち原判決は罪となるべき事實に付て刑法第百三條の適用を誤りたる違法あると共に亦不備を免れざる裁判なりと思料すと云ふに在り

依て按ずるに刑法第百三條には『罰金以上の刑に該る罪を犯したる者又は拘禁中逃走したる者を藏匿し又は隱避せしめたる者は云々』と規定するを以て本條の罪を構成する行爲ありとするには罰金以上の刑に該る罪を犯したる者なることを認識し又は拘禁中逃走したる者なることを認識して之を藏匿し又は隱避せしめたることを要すと解するを相當とす故に或犯罪行爲を爲したる者あることを認識して之を藏匿したる場合に於て其犯罪行爲が罰金以上の刑に該る罪なるも藏匿者に於て當然其犯罪行爲が罰金以上の刑に該る罪なることの認識ありたるものと確定すべきに非ず[illegible]以上の刑あるときは其選擇刑中に罰金以上の刑の存する事實を認識するを以て足れりとす原判決認定の事實に依れば李輔植外四名が朝鮮獨立運動の爲に崇德學校校庭に於ける獨立宣言式に參列して會衆と共に萬歳を高唱したる後更に會衆を中心とする朝鮮獨立示威運動の一團に參加して獨立萬歳を連呼しつゝ平壤市內を行進し因て治安を妨害したる事實並に被告は右李輔植等五名が叙上の獨立運動に參加したることを知り且現に犯人として警察官憲の搜查を受け居るものなることを認識して同人等を藏匿したる事實を認定し[illegible]以上の刑に該るものなることを被告が認識し居たる事實は之を認定せざるに依り判示被告の行爲を以て直に刑法第百三條に規定する犯人藏匿罪を構成する條件を具備せるものと爲すを得ざるに拘らず原審が被告の行爲を直に問擬して處斷したるは理由に不備あるものにして本論旨中此點に於ける上告論旨は其理由あり原判決は破毀を免れず

東露一週の新航路

英國人が企畫

西伯利の富源開發といふ事は歐洲大戰前より唱へられた事業として世界の注目する所となつたが肝腎の物資供給に物資輸送の機關としては特に同方面に秋波を送つて居る米國でも未だ何等の具體的の施設案を見なかつた然るに最近英國人リチャード氏に依つて西伯利の北海岸を一週し東洋に達しやうとする大計畫が發表され其航路に絶大の關係を有する日本の資本家に援助を求めんとの報が最近我が遞信省に達した右について秦遞信次官は曰く『英國人リチャード氏の新計畫は極めて冒險的の大事業で到底 **普通では想像** の出來ぬ所である、航路の第一線はリバプールを基點として諾威西海岸を過ぎバレンツ海を横斷しカラ海峽よりカラ海に入りオビ灣を最後の投錨地とし更に此處から二線に分かれて一はオビ河を遡りオムスク及びトムスクに達し一はエニセイ河を遡つてクラスノヤルスクに達するものである、又 **第二線は横濱** を基點として勘察加の東海岸アレウト、コムマンドル諸島を過ぎてビーリング海峽を經てレナ河口に達しレナ河を遡つて至產地に向ふ者で兩航路が連絡する事の出來ないのはチェックウ井スキー岬附近の氷洋の爲である此計畫が果して實現し得べきや否やは未だ疑問である』云々(東京)

志自岐丸不明

肥前捜査の結果

遭難船志自岐丸救助の爲め急行せる軍艦肥前は十八日午前八時目的地に到着せしも何等眼界に入らず正午の無線電信に依れば船長永士官伊取一等水兵久家二等水兵岩永一等機關兵濱口機關兵外三名生存するのみ他は不明なりと(東京電報)

防疫事務打合

北島醫學博士を迎へて 總監部に於て

十八日夜入京せる北島醫學博士一行は十九日午前總務總監部に於て兒島警務總長板東衞生課長技師等と會合防疫事務の打合を爲し正午々餐を共にしたる後引續き協議を凝す處あり同夜兒島總長の晚餐會に列したる上午後十一時發の急行列車にて奉天に向ふ由

尹子爵搭乘の自動車顚覆

運轉手人事不省となる

十九日午後五時三十分頃李王職贊侍尹德榮子搭乘の自動車が鍾路通り二丁目九番先青年會館前の道路上に於いて突然傾倒に顚覆した夕暮の人通りが多い折柄であつたから群集がソレ椿事よと集まつたが直ちに警官出張して人事不省に陷つてる運轉手及び負傷した一通行人に對して大々應急手當を施し附近の病院に收容した、自動車は尹澤榮侯所有の第二百卅五號運轉手は生所不明李奉運と云ふので尹子爵を訪問した歸途にあつた搭乘者は前記尹子爵父子の外に警備の憲兵巡査補及び尹家執事元鼎熙氏の三人である運轉手は顚覆の拋出されて人事不省となつたが其他に負傷をした一通行人は慶尙南道三浪津郡當時鍾路五の一二に滯在中の崔鎔元(二三)で兩ニ其他數ヶ所に輕微の擦過傷を負うた運轉手が人事不省なので原因は全く不明負傷した崔は『後から自動車が疾走して來る氣配がしたので避けようと思つてゐる所へ自動車が横倒れになつて私も怪我をしました』と云つてゐる原因不明の爲果して運轉手の過失か通行人の不注意か判明せぬが兎も角突如通行人が前に現はれたので自動車は方向を換へようとして顚覆したものらしい自動車は車輪を破損したさうである何しろ目貫の場所だけに一時は非常な騷ぎであつた

臨海日誌

樂しい第一日(續) 元山の初印象

臨時教員養成所　一女生

實科高等女學校長平岡先生本校の校友李德順、崔容淑、朴聖淑さん、金明華、許金玉、姜賢淑さん等の出迎へを受けそれより平岡先生の案內にて旅館へと步を運ぶ暫らく休憩した、今日より二週間樂しい夢を結ぶ館、この旅館は如何にたのしい思ひ出を作るであらうか…… それより元山府內の見學にと出掛けた、先づ元山公立高等小學校を參觀した、あの新しい白木の講堂、御眞影の壯嚴さ尊さその感や深し、裏門をくゞりて小山に至り大神宮に詣で新しく竣工したる山道を迂廻し、高所の小亭に憩ひて平岡先生の說明を聞く。此の位置は元山港を眼下に見て海風徐ろに至り眺めてもよき所である。なんたる心地よさ……暑さもつかれも風に吹き飛ばされて何處ともなくうせ去つた、我が眼界は只淡墨のやうな島と青い〳〵水とのみ……『水や空なり空や水なり』とはげにこの景であらう。元山港を大觀して山を下り、海水浴場へと步を運んだ、あゝ青き海よ、海原よ……きよらかな水よ……白い砂に青い松よ……我等を樂ます此の濱よ……老若男女入り亂れて浴するもの泳ぐもの濫紙のやうなる體を横たへて砂浴するもの、何れも樂しげなるその樣はどんなに我等の心をそゝつたであらう。明日をも樂みて我々は宿へと歸つた。やがて夕餉の膳を圍み新鮮な肴の味を賞でつゝ食を終る。食終りて各々卓をとりまいて美しい繪葉書の上にペンを走らせた、一瀉千里の勢にて豫定の通信を認めた、父母兄弟に或は師の君に或は友人に此日見聞した事を報じたのである……間もなく十時半となつたから一同は就寢の用意に取りかゝつた、女中の手を借らず一切自分でするのである、暫しの間は一入の騷ぎであつた。このさわぎこのさゞめき、この樣な面白味は學校時代の生活ならでは味はれぬ事であらうと思つた、かくして第一日を愉快に暮して樂く夢路に入つた。

狂犬續出す

飼主は注意せよ

昨今龍山には狂犬續出し其筋にては野犬撲殺に努力しつゝあるが咬傷頻々たり十六日も夜十時頃過漢江通り十一番地俊太良男の長男睦俊典(二)は戶外にて漢江通り十三番地大塚關太郎方の飼犬に右足を咬まれ直ちに豫防注射を行ひたるが犬は檢診の結果狂犬と判明し撲殺に先立つて斃死したり該犬は七歲の小兒を咬みたる外龍山小學校前倉內二木宅の飼犬を咬みたるを以て何れも豫防注射し犬は飼主に對し嚴重に繫留を命ぜられた狂犬の疑ひある犬は嚴重に繫留し他人に迷惑を掛けざるやうにするか災ひを未然に防ぐ爲め撲殺するか何れかを選ぶが良く注意を怠る飼主に對し其の筋にては嚴重なる處分に附すべしと

各地最高溫度

十九日午後二時測定

▲[illegible]津 七十六度
▲春川 九十三度六分
▲大邱 八十四度、東の風晴
▲木浦 八十六度、晴天
▲群山 八十八度五分、晴天
▲大田 八十七度、快晴無風
▲鎭南浦 八十九度二分、晴天
▲淸州 九十度、雨模樣あり
▲鳥致院 九十度、晴天無風
▲釜山 八十一度七分、昨夜來涼しく東の風天氣晴朗

避暑地投票

第二十八回發表

六六四五票	水安堡
六三八八票	金剛山
五三五一票	儒城
四八七九票	東萊
三九四九票	馬山
二八一四票	海雲臺
二七二八票	元山
二四三九票	溫陽
二七一五票	釋王寺
二二六一票	正方山
一九六八票	仁川
六百六十票	俗離山
六百八十三票	水原
三百六十六票	扶餘
二百八十八票	冠嶽山
二百六十五票	統營
百四十六票	寧邊
百〇五票	木浦

(百票以下) 益山郡五山里公園、裡里、內藏山、劍拂浪、公州、光州、平壤、逍遙山、九味浦、夢金浦、密陽、松島、南原、清津、全州、慶北周王山、清道、藥水灘、開城、摩天山、平康、古群山、鶴舘、非邑七寶山、何春灘、咸北朱乙

獨俘虜が引張凧

民間工場の雇傭申込 獨逸流の技術を利用すべく

青島戰の俘虜七百十七名は習志野、名古屋、青野原、板東、似島、久留米の各收容所に收容され五年間配所の月に非運を喞つてゐたが、戰爭も濟み近く釋放される事となつたので急に元氣付いて來た、陸軍の情報局では無給なる兵卒に對し **幾分の所得** あらしむべく、昨年來民間の工場に依賴して其の勞働の仲介に努めてゐるが名古屋の收容所には自動車工、紡工、旋盤工、設計製圖職工、鍍金工、木型工等が居り、最高賃金(日給)九十錢で多く六十錢から三四十錢の働きを爲し其の所得の二割は收容所に納めて他の殘部は **自己の懷中** に入るのである、近來漸く民間工場でも工業の進步を期するもの多く出で俘虜の有せる獨逸流の技術を參考に供すべく希望するに至り當局に向つて頻りに雇傭を申し込む向が續出したさうだが其の重なるものはミシン會社、蓄音機、電氣會社、紙器製造會社、リノリユーム製造會社等である

東京の虎列拉

東京神田岩本町に又復虎列拉患者一名發生したり(東京特電)

演藝

▲壽館 廿一日から桃中軒秀右衞門一行の浪花節開演、秀右衞門は以前雲右衞門と名乘り雲右衞門在世中は屢々前席を勤め居たのであるから定めし愛好家の人氣を博すべく殊に一行中には浪界大家物眞似の名人蛋蓮坊も加はつて居るさうである
▲壽座 十九日から新派好榮團一行にて開演
▲喜樂館 『神の娘』は毎夜大入を續けて居るが各場席に扇を用ひてあるので觀客に萬斛の涼味を與へるだけでも時候に相應しい寫眞だと云へる

給仕入用 內地人給仕一名採用す履歷書携帶本社へ來談す可し

京日案內 普通一回前金七十錢 番外一回前金壹圓 ▲六回以上は特に割引の事 ▲申込後中途掲載中止は料金不返戾 ▲照會は返信附に非ざれば回答せず

乳母一名入用 (姓名在社)

看護婦及見習看護婦採用 經驗の如何に依り拾圓乃至廿五圓迄の月手當を支給す 明治町二丁目 京城久枝肛門病院

ほねつぎ(うちみ) 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

ゴム玩具 風船ゴム鞠 諸サック類 ▲定價表は無料郵送可仕候 京城太平通一丁目 太陽ゴム商會

年金恩給 低利五ケ年分立替御即時 京城永樂町貳丁目

外務社員高給招聘 希望者履歷書携帶來社地方者も可 京城黃金町貳丁目 日清生命支社

江州屋本店 西本願寺前表門下角

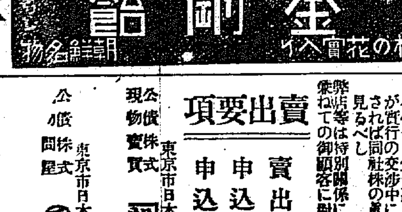
鷄卵配達夫募集 京城本町一ノ五〇電話五四貳 守山鷄飼育所

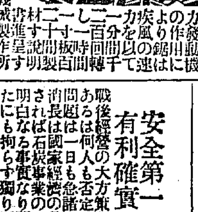
店員入用 外交に經驗ある者にて市內の地理に精通せる者本人來談 但市內に確實なる保證人を要す 旭町壹丁目市場內食品組運送部

事務員募集 簿記に經驗ある青年を求む 貞洞廿八番地 シンガー裁縫機械會社

理髮職人雇入 年廿歲以上卅歲前後の希望者は直接本人來談あれ給料優遇す委細面談の上 (姓名在社)

▼名菓▲ ▼一等▲





人力 動力 兼用 製材機 大阪 江戶堀 特許機械製作所

安全第一有利確實 平和株の提供

戰後經營の大方策を確立するには我が生産工業の獨立を計らざるべからず而して之が原動力たる燃料問題は一日も忽諸に附すべからざる所なり燃料の消長は國家經濟の興亡を左右すべき要事にして實に炭業は總て必須事たるを以て石炭事業の將來たるや多々益々繁忙を極むべきことは明白なる事實なり即ち休戰以來諸種事業に一大痛棒を與へられたにも拘らず獨り石炭のみは依然として戰時中の最高値を持續せるのみならず却て向上の趨勢を示せるは全く其の間の消息を裏書きするものたらずして何ぞや

△無比なる北海採炭 道廳坂田實氏を社長として資本金參百萬圓を以て成立せる同社の所有鑛區は北海道留萌港を僅か十八丁を離る一大炭田にして其の總面積四百卅萬七千百三十一坪炭量實に四千三百餘萬噸を埋藏する天恵稀有の良鑛なり採炭の方法も第一第二層共排水坑上の採炭法に依り容易に發掘し得るものにして既に之が實行に着手せり、而して炭質の優良なるは北海道第一と稱せらる

△收支計算精確 同社の收支計算の精確なるは實炭價を最低價十一圓に見積りて計上せる一事に依りて明白なり他は推して知るべきのみ、而して配當の如きも初期一割五分、次期二割五分三期三割となす方針にして事業の進捗と共に漸次利益を增收するの計畫は近時續出する諸會社の夫れと全く其の趣きを異にせるものなり

△株價卅五圓は至當 以上の如き精確なる基礎の下に樹てられたる計算以外尚同社は將來該地方に於ける事業中の炭礦會社を併合し壹千萬圓の大會社たらしむる豫定計畫を有し既に之が併合の交涉中にありと云へば配當率の增進亦多言を須ひずさればこそ同社株の眞價は一割採算を基礎として尙卅五圓は至當と見るべし

弊店等は特別關係により該有望株式の若干を獲得したるを以て兼ねての御顧客に對し報恩的に之を提供せんとす

賣出要項

賣出價格 金十五圓 (拂込十二圓五十錢 壹株ニ付)
申込單位 拾株以上
申込期日 大正八年八月三十日限り

公債現物株式賣買 東京市日本橋區北島町一丁目十四番地(坂本公園前) 糀松本常太郎商店

公債株式問屋 東京市日本橋區坂本町三十九番地 中原恒吉商店

工業用並消毒用石灰

大正石粉株式會社製品
傳染病豫防公衆衞生ノ爲特別安價販賣
特約一手販賣店 石炭商 近藤謙助商店 京城黃金町通二丁目九一 電話八三五番

胃腸藥 タラコンの眞價

◆村井弦齋先生發見のタラコンが胃腸病に卓効ある事は世間識者の確認せる所であつて之を連用すれば弛緩した胃腸の筋を引き締め其活動を順當にし胃液の分泌を整正して消化を好くし腸の蠕動吸收を順調にして便通を整へ從來不治の難病として醫師も匙を投じた胃癌、胃潰瘍、胃擴張、胃酸過多症を始め腸の諸疾患等あらゆる胃腸病に效驗あることは既に幾萬千の患者を救ひ得たる事實に依つて證明せられて居ますが更に今般東京帝國醫科大學教授 ◆近藤藥學博士 及同大學病院藥局長松田秀松氏がタラに就て研究せられた記錄に徵すれば急性は勿論慢性の胃腸病を根治し食慾を進め消化を補け健康を增進することは確實で即ち科學的に其卓効を實證せられました斯く試驗上にも科學上にも經驗上にも認められた胃腸藥は古今東西を通じて其比を見ず藥學史上に特筆大書すべき新藥であつて斯界の深く光榮とする處であります

藥價 散藥煎藥各五十錢・一圓廿錢・二圓五十錢、五圓 送料 十二錢・海外四十五錢……(各藥店にあり)……
本舖 東京小石川下富坂町廿 無量壽藥園(電話小石川二五〇 振替東京一〇三)

みだれ咲き

第百廿三回 島山碧波作 森田久畫

箱師の仲間でも一方の兄貴株として數右の乾兒を持つて居る井口は、今しも情婦のお蓮から悉しい話を聽くと、日頃の沈着に似ず非常に驚いたやうであつた。

『あらお前さん何だつてそんなに驚くの?』

何事に依らず氣を廻すことの早いお蓮は、井口の唯ならぬ樣を眺めると、心の底には大きな疑ひが生れて來た。

『いッ……』

井口はお蓮の質問を受けて一寸ドギマギしたが。

『是れが驚かずに居られるもんかね、子爵家の新夫人ともある身でそんな事を企んで居ると聽いたら誰だつて驚かぬものは無いよ』

彼れは一方の血路を開いたらしくホット吐息を洩した。

『だから貴婦人だなぞと云つて自分ばかり威張つて居る奴の內幕を素破抜いて歩いた方が今のやうな危い橋を渡つて居るより餘程面白い金儲けがあると云つてあの事を勸めて居るぢやありませんか』

妖婦嫉妬お蓮は、情夫の井口に勸めて居ると何か、井口は何氣無く語つた言葉に對して恐ろしいことを云つた。

『さうだな、是れは一つ考へて何とか將來の方針を變へることにしよう』と、云つてお蓮の顏色を窺ひながら。

『夫はさうと、お前が子爵夫人からそんなことを頼まれて居ては早速上京するのだらうな』

井口は何か深い考へがあつてお蓮が是れからの行動を訊したするど嫉妬に燃ゆる眼を上げお蓮は。

『お前さんの邪魔になるなら直ぐに歸るわ、何んだか知らないが今日此頃はイヤにお荷物扱にするのね』

彼の女は日頃の我が儘が出て忌々しさうに舌打ちをした。

『おい〳〵さう妙にばかり取るなよ、お前が子爵夫人に頼まれた大役があるから夫れで訊いて見たんだ、其の仕事がどうなつても宜いなら何時まで此處に泊つて居ても構はんよ』

井口の言葉には熱があつた、お蓮の氣心を熟く知つて居る彼れは言葉の端に力を籠めて相手の心を解かうとした。

『ホヽヽ相變らずお前さんは口前が旨いわね、何時も其の口前で殺されてしまふんだわ』

身體をくの字成りにして嫣笑を洩した彼の女は、鈴を並べたやうな黑目勝の双眼に媚を含んで男の面を見上げるのであつた。

『何を云つて居るんだ』と、云つてお蓮の心の解けたのを知つた井口は。

『僕はお前が東京へ出發した後で別府へ行つて見ようと思つて居る、さうして其の藤村と云ふ奴なり子爵夫人に逢つて一つ大きな仕事にして來よう』

呉服 京染 蒲團 京染の最好期節 ゑらぎ屋 京城本町三丁目 三〇六八

『あら別府まで行くの?』

お蓮は双眼を瞠つて相手の顏色を窺つた、何んと無く平素とは樣子の變つて居る井口の顏色を眺め其胸底に宿る大きな影を捉へようとした。

『ウム成るべく早く行つて一つ探りを入れて見ようと思ふ』

『別に探りを入れることは無いわ、早い話が此の私だつて一味徒黨の連判帳に名を列ねたのも同じことですもの?』

彼の女は得意の眉を上げた。

するとニッコリ笑つた井口は。

『さうか、夫れでは成るだけ早く出掛けるやうにするから、お前は今夜泊つたら明日の一番で東京へ歸りな』と、命じられたお蓮は輕く首肯いて。

『では左樣云ふことにします』と、答へたが、それは表面のみであつて、心の內では井口の樣子に大疑問を挾み。

『フ……馬鹿にして居るわ』

彼の女は此の時思ひを他の方面へ走らせて居た、井口の一身上に疑問を挾んで胸底深く或ることを畫策して居た。

乳牛 御用 京城東四軒町 朝鮮病院 成歡ホテル 岡野牧場 電話一六〇九番

衣類の蟲干し
風入れした衣類に刷毛をかけよ

物狂はしい陽氣に衣替、衣類の手當なき、暑さにかまけて打捨られて居た種々の仕事が思ひ出されます

秋氣立つて空が澄み渡るのは空中に水分が少くなつたからですから、麗かな秋日和には蟲干しをするに適して居ります、今年新しく拵へた衣類には風入れは無用ですが二年、三年、十年、百年と持越されたものは是非風入れをした上害蟲の驅除に努め防蟲劑を用意せねばなりません、蟲干しの用意は先づ風通しのよい室に細引を架け渡します細引の上巻きに

清潔な布を巻き付けて衣類の傷まぬ樣にしておきます日向に持ち出す方がありますが消毒の必要ある場合は格別さもない時は衣類の色を損じたり器物には狂ひが出たりしますから大切な品は陰干しにします、衣類器物の風入れと同時に簞笥、行李、鞄、箱等の入物も干して丁寧に塵埃を拂ひます、風入れの出來た衣類には必ず刷毛を掛けて疊みます

日報俳壇

◉一萬三千峰

○ 日野京城(京城)

浴衣人乘せて電車や颱風に
風に鳴る物の響きや夕立前
夕立や金剛一萬三千峰
朝陽を吸ふ足しバナヽ哉
藥足こる黑塗下駄や杜若
家鴨鳴らせ水に篁梅落る
夏木立遠しこの邊田の千割
短夜の郵便受にハガキかな
掛省子にかばかり天氣續く
陽に陳き沼の澱みや藻花白
町暑う暮れて屋根の月

○ 小川燈燕(京城)

薔薇棚を透く空や秋近し
赤き月の潤ひ出でし夏野かな
秋近き風とポプラ夕鳴す
何怯せてチヾ鳴飛ぶ夜蟬かな
日向葵の丈揃へ咲く塀の內
白揚に風靜まりぬ蛩寐起

○ 勝木みさを(京城)

夕立歇む餘所の兒が鳴る
朝顏の數咲ける朝を嗽ぐ
ポプラ大葉捕ふ月に揺る居

○ かよ子(永登浦)

門の月に草刈る兒が唄ひ居る
レール光る眼に痛し眞晝の二階
驛の樹陰に眞桑を並べて居眠る

◉夏の句を募る 京釜線永登浦 松田芳寅宛直接送付ありたし

皮黴科 外科 專門 京城太平通二丁目 扇田醫院 電話二二五八番

日報歌壇

草いきれ

□ 名草 濱右(龍山)

新兵は心やすしも見る每にすべての兵に禮奉る
銃とりていさゝかの務なすからに兵隊臭き汗ぬにけり
徒歩疲れ白日の原に息づくと日のさすなべによる蔭もなし
草原に息づきにつゝ水筒を口づけに香めり其の水の味
夏草のいきれと共に漂へる兵隊臭き匂ひを嗅ぐも
直立に立たなむとする其のわざも假初ならずいそしみにけり
寄庭の草の茂みに蟲の啼く靜かに我の日記書き終へし

□ 草野 露彥(京城)

消燈の喇叭ろう〳〵鳴り渡りアカシヤの葉に月けぶりつゝ
月の影うろみ流れていよ〳〵に夜は更けたらし青葉の靜けし
青葉音さやさやともゆれず月の影しらく〳〵と流れ夜は更けにけり
人々の寢ねしなびさり月影の青葉に流ると見てゐたりけり
月影の青葉を流れしん〳〵と夜は更けゆきて人寢ねにけり

長々と手紙書き終へふと見れば青葉を流るゝ月のありけり
書き終へし手紙を出しに行く夜更け十五夜の月は我が眞上かも
ヘモニカを吹けば夜更けの或る家の窓あきにけり十五夜の月
窓あけし人の面はも十五夜の月に映ね見ゆ女の姿

□ 松井 秀水(平南)

相よりて言葉少し悲しきは京城にありし其の思ひ出ぞ
頰に傳ふ涙拭はで砂山に語りし人は香を捨てしかな
幸なりし日を戀ひ渡り草原に入り陽の影を見てゐたりけり
陽の薄き杉の樹に倚りしみじみと思ひに疲れ涙浮べし
悲しきは香斗りかは柿の木の葉蔭に吾を待てる妹も
しよんぼりと柿の木蔭に水色のパラソルかざし待つらむか妹

□ 河東 郁衣(京城)

宵闇のこちらう庭の茂り葉に水打てば飛ぶ白き蝶かな
夕されば水打つ我の足元に今宵も出でぬ蛍一つ〳〵
水打てば水みづ玉となりて飛び光り輝き茂り葉打つも
夏の夜のこんな通りの街の火の映ゆの强きに星の薄るゝ
輕やかに此處薔薇の園のクヱヽトレス酒運びつゝ蛍を見るも

讀者の領分

▲某將校夫人は其の將校の馬丁に色々の酒肴を與へ其處の主人の事等惡くたきつけ又其馬丁は室つて惡心な奴氣の毒なのは其夫人少し上に立つ方々は忠告されたし(馬丁一名)▲私事頭の一部分頭髮を動かしますと大變に痛みますそして其部分を指頭で押しますとプク〳〵して柔かになつてゐます其の療法を御教示下さいませんか(一婦人)▲和尙殿御親切の程深謝致候就ては御貴殿の御住所を承知致し度候實は御貴殿京城在住の御方に御座候ものなら小生參堂御面會の上其の良法拜聽致し度候而して小生の住所は黃金町四ノ四二(因雄青年生)▲小生顏が黃いろくあらゆる方法を講じて白くなる樣にと心掛けて居りますが益々黃いろくなり行く許り人の前に出ても肩身が狹く誠に困却致して居ります若し顏を白くする藥御存じの御方があれば御敎へ下さいませ(因却者)▲朝鮮神社參拜者の爲め本町四丁目交番裏厩舍への通路每朝掃除するのは可なるもあの高き處より下へ掃き下すには閉口あの底地の家屋居住者の迷惑偉大なりまして虎疫流行の折柄よろしく當局者の注意ありたきものなり(底地居住者總代)▲十二日午前九時頃私本町終點にて電車第六〇號に乘車致し電車切符(二十回券の內十七回分殘)を拾得致し車掌第百十三號に確かに相渡し置き候に付心當の方は京城電氣株式會社電車課へ御請求相成度候(初音町二〇〇番地二〇號ヌイ生)▲仁川にて夜間數時間宛御使ひ下さる方なきや文筆達者(算術等の需にも應じ度(月給恩)

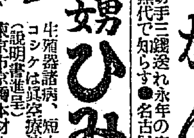
人蔘キャラメルは夏期に安全優美高尙滋養に富む ミルクチョコレート

ネッスルミルクフード
小兒 虛弱者 老衰者
世界を通じて乃ち界の御推奬を蒙れり
▲夏季の需要は冬季に倍加す
▲此れ生乳を用ひずとも水を加へて三分間煮沸すれば事足るが故なり生乳は如何に豫防するも有害の細菌多數を含む
到る處主要なる藥店及食料品店にて販賣す
瑞西及英國及米國のネッスル及アングロスヰス煉乳製造會社に於ての み製造す
見本申込書は次回の廣告に掲載可仕候

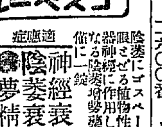
朝鮮銀行
資本金四千萬圓
拂込濟資本金參千萬圓
積立金四百貳拾壹萬八千圓
總裁 美濃部俊吉
預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦潮斯德ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候
支店出張所及派出所
內地(東京 大阪 神戸 下關)
朝鮮(釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 會寧 …)
滿洲(大連 旅順 奉天 …)
支那(上海 …)
露領(浦潮斯德 …)
右ノ外倫敦、紐育、巴里其ノ他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

肺病ロクマク藥
眞ノ肺病肋膜炎藥トシテ其名ヲ博シタル醫藥ト併用差支ナキ至極安全ノ本藥ハ其效能ヲ萬言スルヨリモ要ハ五日分服藥實驗ニアリト是迄多年全國各新聞ニ無代施藥ノ廣告ヲナシ五日分無代進呈シ效能確認ノ上購服セシムル方法ナリシニ病院及患者諸氏ノ繼續愛用ト共ニ全快謝禮ノ多クナリシテ特約販賣出者シ今ヤ全國殆ンド特約店ヲ有スル盛況ハ世人ノ齊ク知ル處ナリ 然ルニ物價騰貴ノ今日施藥迄ノ製劑ハ到底不可ノ事ニ付自今施藥ヲ廢止シ左ノ責任ヲ負フ事トセリ抑モ本劑ハ氣管支喘息ハ勿論諸肺病肋膜炎ハ三圓九拾錢乃至六圓分三期重病ハ六圓乃至拾八圓分ニテ大概宜數例ナルモ若シ期ヲ逸シテ本藥ニテ見込ミナキノ御方ハ發賣元若バ特約店何レヨリ買入ニ拘ラズ先ヅ五日分試ノ上其殘藥ヲ買入ノ證トシテ發賣元ヘ御返戾相成度救世製劑ノ趣旨ニ基キ其代金ヲ返戾ス又ハ製劑元五拾錢 …
製劑元 本願寺說教所 發賣元 長崎小ケ倉

てんかん病とコドモのヒキツケ 腦病
最經衰弱で困る方切手三錢送れ永年の病も自宅でヒミツに治す神善療法の詳細を無代で知らす ◉名古屋市中區南小川町救生館

ヒステリー 秘密病

生殖器諸病、短小、包皮、りん病、子宮コシケは眞空療法器で自宅で手輕に治る (說明書進呈)
東京市京橋木材木町三ノ三新療法研究所 大阪北森町 名古屋花車町 支部 日町京城大和町一ノ四九 函館 寧 奉天市富士町十一

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)
入院隨意 酒井婦人病院 酒井一郎 電話一八〇〇番



適應症 神經衰弱 陰萎 夢精 遺精 性的 性慾 早漏
…ゴスペール本劑は肉體の營養强健を主眼とせる植物性補腎新劑にて其效は生殖器神經に作用し左記生殖器障害に用ひ一錠にて効あり
特約 東京市下谷區長者町 東京竹島製藥所 吉田 玳宝

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous bebility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 1.80

最近科學的研究を經て卓効を認められたる人參を特殊の操作に依り芳醇無比の葡萄酒に配合したる

◎ミツワ人參葡萄酒 (みつわ・にんじんぶどうしゅ)

模範強壯料

風味高潔淸和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

定價 一壜 金壹圓八拾錢 內地以外は運賃を加ふ

本品は科學的研究を經て、効力卓絕なる人參を周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして爽快、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し元氣を增進せしめ榮養の佳良並に身體の强壯を齎し、精神の勇健並に筋骨の疲勞を除き虛弱者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり。本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の淸涼飲料を以て希釋するも可なり

▼如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一元氣を盛んにしたい人
一精神を爽快にしたい人
一體力を增したい人
一身體を强壯にしたい人
一元氣良く活動したい人
一延年長壽を願ふ人
一病苦不快の感覺を忘れたい人
一精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人

一產後や病後の衰弱を速かに回復したい人
一食餌を進ませたい人
一消化を良くしたい人
一榮養を良くしたい人
一精力が減り元氣の無い人
一勉强又は勞働で疲れた人

一生來虛弱な人
一身體の痩削けて居る人
一貧血して居る人
一顏の色に生氣の無い人
一手足や腰が冷て寢られぬ人
一些細の事を氣にかける人
一悲しい事も無いに泣きたい人
一悲觀して厭世的になる人

一精神朦々とする人
一時々氣を失ふ人
一肺結核や腺結核其の他結核性の病で發熱の永く續いて居る人
一神經衰弱に罹つて居る人
一陰萎遺精など生殖器神經弱に惱んで居る人

東京市日本橋區橘町四丁目 振替東京一一七〇番 電話浪花三〇〇〇・三〇五四・四九四四・八〇〇番 丸見屋商店

▼男波追ひ!▼女波迎へ!やがて――家路歸へり 浴後の涼しさ!
スワン石鹸
製造元 神戸 日本サンライト株式會社

最新式六汽筩
名聲嘖々たる
ページ自動車
乘客用 貨物用 各種
朝鮮京城長谷川町百十六番地
內外興業株式會社自動車部
電話一五四三番

大阪商船 汽船出帆
(仁川出帆)
鎭南浦大阪行 △沖繩丸 八月廿三日正午出帆
大連、天津行 大潮丸 八月 日正午出帆
郡山、大阪行 ×安東丸 八月廿二日正午出帆
(元山出帆)
淸津行 宮島丸 八月廿三日後十二時
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 安平丸 八月廿二日後九時出帆
(大連出帆)
上海、基隆、打狗行 湖北丸 八月卅一日前六時出帆
基隆丸 八月 日前六時出帆
內地各港出帆主要航路
歐洲行 一年四回 北米行 每月一回
南米行 一年四回 孟買行 每月一回
濠洲行 每月一回 南洋行 每月一回
御注意 外國航路は遠洋航路切符の仕時は五分前に乘船の事 …
大阪商船株式會社仁川支店 電話二三番二一〇番 …
京城 內國通運會社京城支店 …

內科 小兒科 專務
入院隨意 每日五時まで
施療す
醫學博士 古城憲治
名譽醫學士 打田義芳
京城黃金町一丁目 電話二四番

京城鐘路通一丁目 ▲築工場製品は品質本位にして價格も亦最も低廉なり 小野 專門分工場 電話二二四三番